

消  
防  
年  
報

# 消 防 年 報

平 成 28 年 度

平  
成  
二  
十  
八  
年  
度



鳴  
門  
市  
消  
防  
本  
部

鳴 門 市 消 防 本 部

平 成 29 年 刊 行

平  
成  
二  
十  
九  
年  
刊  
行

# は し が き

1. この年報は、鳴門市の消防行政をひろく一般に紹介するとともに、将来の参考に資するため、消防業務の内容、火災・救急の統計等を編集しました。
2. 本書の記載内容中、警防・火災・救急統計は歴年とし、その他の事項については平成29年4月1日現在をもって収録しました。

平成29年4月

鳴門市消防本部

# 目 次

## (概 況)

1	市 勢	1
2	消防の沿革	3
3	消防庁舎	12

## (総 務)

1	消防組織図	13
2	消防本部事務分掌	14
3	消防署事務分掌	15
4	5年間の消防予算(当初・決算)	16
5	一般会計予算(当初・決算)に対する消防費と負担比較	16
6	消防機関配置状況	17
7	職員配置状況	18
8	職員階級別・年齢・勤務年数状況	19
9	職員特殊技能資格取得状況	20
10	消防団員階級別人員数	21
11	消防団員年齢状況	23
12	消防団員在職年数状況	23
13	消防団員報酬等	24
14	交付金・補助金等	24

## (警 防)

1	通信連絡系統図	25
2	通信施設状況	26
3	119番通報受付記録	27
4	119番等受信器種別	28
5	月別無線使用回数	29
6	無線局通信施設状況	30
7	消防ポンプ自動車等配置状況	33
8	小型機器等配置状況	34
9	消防団消防ポンプ車等配備状況	36
10	消火栓設置状況	40
11	防火水槽・防火井戸設置状況	40
12	注意報・警報発令状況	41
13	月別気象状況	42
14	各種届出等処理状況	42
15	消防署見学及び体験学習状況	42

## (予 防)

1	用途別防火対象物数	43
2	中高層防火対象物用途別棟数	44
3	建築同意等処理状況	45
4	工事別建築同意状況	45
5	建築同意に伴う指導状況	45
6	消防同意不要建築物の通知状況	45
7	月別用途別同意事務処理状況	46
8	各種届出等処理状況	47
9	予防広報行事実施数及び参加人員	47
10	通知書・意見書・証明書等交付状況	48
11	地区別危険物施設数	49
12	倍数別危険物施設数	49
13	類別危険物施設数	50
14	危険物関係事務処理状況	50

## (火 災 統 計)

1	火災概要の推移	51
2	月別火災概要	52
3	月別用途別火災発生状況及び損害額	53
4	月別原因別火災発生状況及び損害額	54
5	原因別用途別火災発生状況	55
6	月別地区別火災発生状況	56
7	月別時間別火災発生状況	57
8	曜日別時間別火災発生状況	58
9	年別火災発生状況	59

## (救 急 統 計)

1	年別救急出場件数	61
2	地区別出場件数	62
3	月別事故別搬送件数	63
4	年齢別搬送人員状況	64
5	職業別救急出場状況	65
6	性別救急出場状況	65
7	在住者別搬送状況	66
8	医療機関別搬送状況	66
9	診療科目別搬送状況	66



# 概 況

# 概 況

## 1 市 勢

鳴門市は四国の東部、徳島県の東北端に位置し、北西部には阿讃山脈、北は播磨灘、瀬戸内海をのぞみ、古くは「粟門」と日本書紀に記され、京阪神に近い地理的条件から四国の門戸にあたる町として重要な位置を占めていた。都から四国への官道「南海道」は、淡路から鳴門海峡を渡り、牟夜（鳴門市撫養町）へ上陸、郡頭（板野郡大寺）を経て四国各地の国府に通じていたという。“むや”は鳴門地方の古名で紀貫之の「土佐日記」は「牟野」の字で記されている。

天正13年、蜂須賀家政が阿波に封ぜられてから、妙見山上に岡崎城が築かれ城下町が形成された。

家政公は塩田開拓に力を注ぎ、慶長年間赤穂から製塩家を招き塩が生産されるようになった。その後、塩田は歴代藩主に引きつがれ発達し、阿波の「藍」と共に藩の主要生産物となり撫養はそれら産物の積出し港として栄えた。

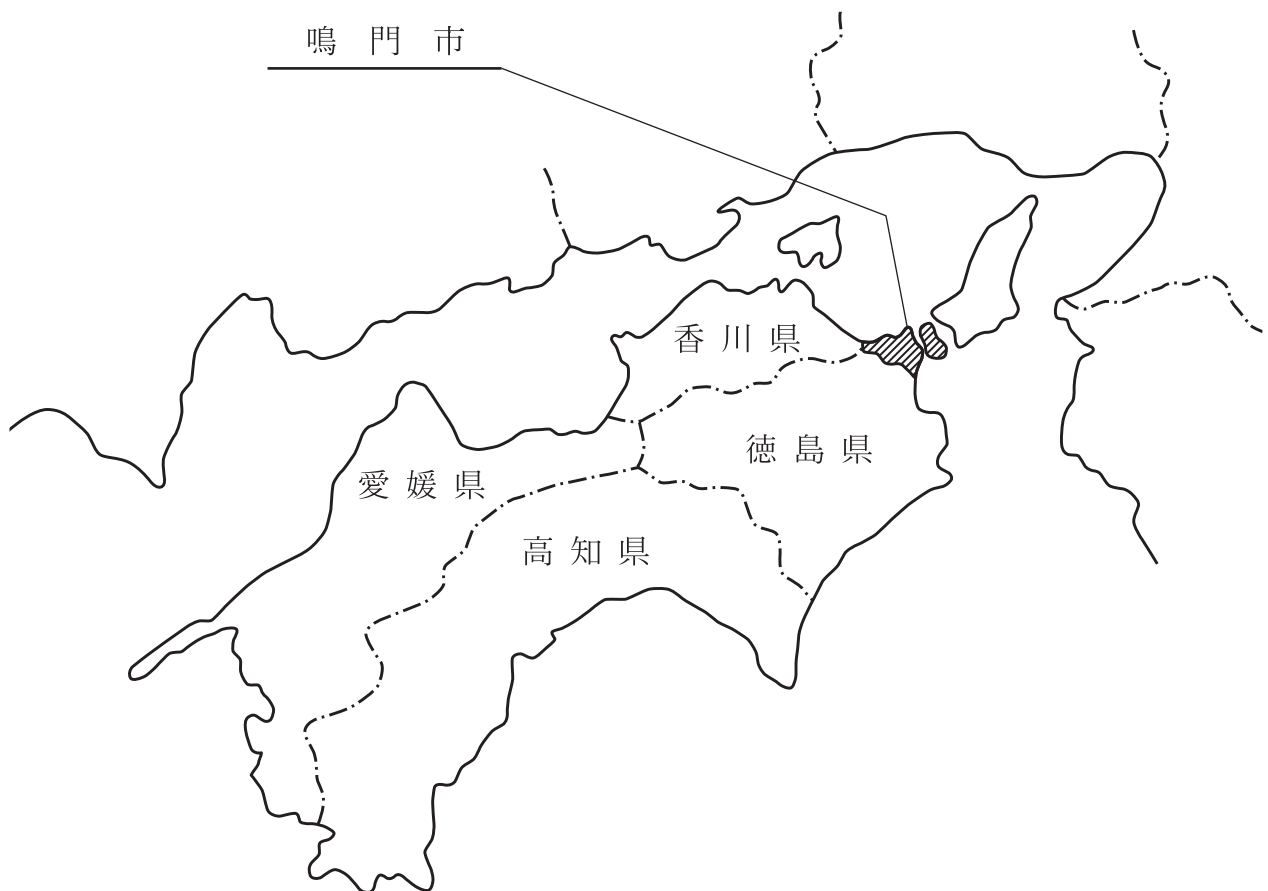
明治4年、廃藩置県により徳島県となり同22年町村制発布により撫養・里浦・鳴門・瀬戸などの町村が誕生し、撫養町は板野郡の政治・経済・文化の中心地としての役割を果たしてきた。

昭和22年3月15日、撫養町・里浦村・鳴門町・瀬戸町の4町村が合併し鳴南市を設置、同年5月15日鳴門市と改めた。その後、大津村・北灘村・大麻町を合併し市域を確定した。

昭和42年10月、製塩法がイオン交換樹脂膜製造方式にかわり塩田の跡地が埋め立てられ区画整理により住宅・店舗が建てられ、大学・文化会館等も建設され市民の生活環境の整備と産業経済の発展を推進している。特に鳴門市は美しい自然環境にめぐまれており、調和のとれた開発の実施を進めている。また、昭和60年6月8日、9年の歳月をかけて鳴門海峡に全長1,629mの吊り橋大鳴門橋が完成、その後、明石海峡大橋が完成、平成10年4月5日に開通して京阪神と陸続きになった。

平成14年7月21日、四国横断自動車道の開通により四国と京阪神を結ぶ広域高速ネットワークが完成、その結節点に位置する本市は、神戸淡路鳴門自動車道に「高速鳴門バス停留所」、高松自動車道に「鳴門西バス停留所」が設けられ、発着便の増加とともに観光・ビジネスなど多くの人々の利用に供され関西圏に直結する四国の玄関都市として大きく飛躍している。

位 置	東 経	134° 36′ 40″
	北 緯	34° 10′ 09″
人 口	58,999 人	
世 帯 数	26,392 世帯	
面 積	135.66 km <sup>2</sup>	





## 2 消防の沿革

- 寛延 2年 7月  
藩 政 末 期
- ・岡崎村（岡崎御殿）北泊浦（北泊御屋敷）に武家火消を配置。
  - ・斉田村に「井組」と称する消防組が組織され、時の奉行より十手捕縄が下付された。
- 明 治 初 期
- ・上記の外、南浜村に「蛇の目組」（のちに水組と改称）、林崎村に「和親組」、黒崎村に、「大川組・川組」、木津村に「義組」という義勇消防が組織された。
- 明治22年10月
- ・撫養町制施行と共に撫養町の消防組織を統一し、「水組」・「井組」・「和親組」の3組に改組し、火災・洪水の警戒また消防の任にあたった。  
（竜吐水はこの頃に購入）
- 明治25年 1月
- ・撫養町消防条例設定。この消防条例にもとづき各組25名（計75名）の消防夫を選出。
- 明治27年 2月
- ・勅令消防組規則が発令され、同年5月従来の消防組を改組し、一括して公設撫養消防組と改称。水組を「1番組」、井組を「2番組」、和親組を「3番組」と改称し、各組の定員を25名（計75名）とした。
- 明治32年
- ・同年8月、手挽腕用ポンプを購入し「1番組」に配備、明治33年5月「2番組」に、明治34年6月「3番組」に手挽腕用ポンプを購入配備した。
- 明治35年 9月
- ・撫養消防組の定員を各組30名とし増員強化が図られた。
- 明治39年
- ・同年5月より明治43年2月の間に、堀江地区・市場地区・松村地区に私設消防組が組織された。
- 明治44年10月
- ・公設板東消防組が組織された。（定員35名、手挽腕用ポンプ1台）
- 明治44年12月
- ・撫養消防組の「1番組を1部」、「2番組を2部」、「3番組を3部」と改称した。
- 大正 3年
- ・同年より大正13年の間に、撫養町の各字毎に公設以外の私設消防組（定員250名）が組織された。
- 大正 5年11月
- ・板東消防組の区域を二分して2部制とした。（定員62名）
- 大正 7年
- ・同年7月より大正11年の間に、姫田地区・里浦地区・大代地区・木津野地区・明神地区・大谷地区・堂浦地区に私設消防組が組織された。
- 大正10年 3月
- ・撫養消防組は、規律厳正、訓練成績優秀なる消防組として金馬簾の使用を許可され、同年11月授与された。
- 大正11年 2月
- ・板東消防組の組織を2部制から6部制に改変した。（定員180名）
- 大正12年
- ・同年、撫養消防組は手挽動力ポンプ（ガソリンエンジン）2台購入。（1部、3部に各1台配備）大正13年1台購入。（2部に配備）
- 大正13年 6月
- ・高島地区に私設鳴門消防組を組織した。（定員32名手挽動力ポンプ1台）
- 大正14年11月
- ・撫養消防組は、瀬戸村北泊の大火防禦に対して功労が顕著であったとして感謝状、現場功労章を下付された。
  - ・同年12月より大正15年の間に、牛屋島地区・折野地区・粟田地区・櫛木地区・北泊地区に私設消防組が組織された。

- 大正15年 4月
  - ・板東消防組は規律優秀、訓練熟達し他の模範であるとして金馬簾の使用を許可された。
  - ・同年末期、私設木津野村青年消防組と大代袴組義勇団が合併し、私設大津消防組が組織された。
- 昭和 2年 5月
  - ・私設鳴門消防組（高島地区）は公認許可を申請し、公設鳴門消防組として認可された。
- 昭和 3年
  - ・土佐泊地区に私設消防組が組織された。
  - ・同年 9 月、私設大津消防組を公設大津消防組として再編成した。  
（定員295名、手挽腕用ポンプ 8 台）
  - ・同年10月、明神・堂浦・北泊の私設消防組を統合し、公設瀬戸消防組を設立。（3 部制定員136名）
- 昭和 4年
  - ・鳴門消防組を改組した。（土佐泊地区編入のため 2 部制、定員62名とした。）
- 昭和 5年
  - ・三ッ石地区・小森地区に私設消防組が組織された。
  - ・同年 5 月、公設堀江消防組が設立された。  
（堀江地区の私設消防組を統合し 8 部制とした。）
- 昭和 6年 4月
  - ・鳴門消防組を改組した。（三ッ石地区編入のため3部制、定員97名とした。）
- 昭和 9年 6月
  - ・堀江消防組を改組し 9 部制とした。（馬詰、新田地区編入。）
- 昭和10年
  - ・同年 3 月、公設里浦村消防組が認可された。  
（3 部制、定員127名、手挽腕用ポンプ 3 台）
  - ・同年 4 月、公設北灘消防組を設立した。  
（北灘地区の3私設消防組を統合し4部制、定員122名、手挽腕用ポンプ3台）
- 昭和11年
  - ・同年 1 月、堀江消防組を改組した。（10部制、定員355名）
  - ・同年10月、瀬戸消防組を改組した。（副組頭を新設し定員の削減を行う。  
3 部制、定員126名、手挽動力ポンプ 3 台）
- 昭和12年 5月
  - ・大津消防組を改組した。（9 部制、定員300名）
- 昭和14年 4月
  - ・警防団令にもとづき、撫養消防組と撫養町防護団を統合し、撫養町警防団を組織した。（5 分団、人員399名）
  - ・里浦村警防団を組織した。（3 分団、人員145名）
  - ・鳴門村警防団を組織した。（4 分団、人員184名）
  - ・瀬戸町警防団を組織した。（6 分団、人員326名）
  - ・大津村警防団を組織した。（9 分団、人員293名）
  - ・北灘村警防団を組織した。（5 分団、人員168名）
  - ・堀江村警防団を組織した。（10分団、人員334名）
  - ・板東町警防団を組織した。（6 分団、人員207名）
- 昭和20年11月 1日
  - ・撫養町消防団常備部を設置した。（軍払い下げ自動車 1 台、人員12名）
- 昭和22年 3月15日
  - ・鳴南市制施行。（撫養町・里浦村・鳴門町・瀬戸町合併）
- 昭和22年 5月15日
  - ・鳴門市と改称。

- 昭和22年 8月29日
  - ・（勅令）消防団令施行に伴い、警防団を廃し鳴門市消防団を組織した。
  - 第1分団（木津・南浜） 第2分団（齊田・黒崎・桑島）
  - 第3分団（林崎・北浜・立岩・弁財天・岡崎）
  - 第4分団（里浦町全区） 第5分団（鳴門町全区）
  - 第6分団（瀬戸町全区） 団員総数850名
- 昭和23年 3月 7日
  - ・消防組織法施行により警察より分離独立した。
- 昭和23年 7月24日
  - ・消防本部を設置し、従来の消防団常備部を消防署とした。（消防長以下18名）
- 昭和23年 7月25日
  - ・森田式消防ポンプ自動車を購入し配置。
- 昭和24年 6月21日
  - ・鳴門市消防団6ヶ分団を各字毎の21ヶ分団に改組した。
- 昭和26年 8月 7日
  - ・鳴門市消防団里浦地区分団、水防活動により、国家消防庁長官より表彰された。
- 昭和26年 8月28日
  - ・鳴門市消防署、爆弾処理業の爆発火災の活動により、国家消防庁長官より表彰された。
- 昭和27年 4月 1日
  - ・鳴門市消防団員の定員を650名とした。
- 昭和28年 9月 1日
  - ・鳴門市消防本部（署）定員23名、消防車1台を購入し配置。
- 昭和29年 2月 1日
  - ・鳴門市消防団、日本消防協会の表彰旗を受けた。
- 昭和30年 2月11日
  - ・大津村合併に伴い消防団結成。（31ヶ分団定員、958名）
- 昭和31年 9月30日
  - ・北灘村合併に伴い消防団結成。（36ヶ分団定員、1,113名）
- 昭和32年 9月 2日
  - ・鳴門市消防本部（署）庁舎落成した。（延面積 545㎡）
- 昭和35年 3月18日
  - ・消防ポンプ自動車（ジープ型）を購入し配置。
- 昭和36年11月 1日
  - ・鳴門市消防本部（署）定員26名とした。
- 昭和37年 3月16日
  - ・消防用短波無線電話機を装備した。（基地局1・移動局2・携帯用2）
- 昭和38年 5月10日
  - ・金纏発見した。（公設撫養組時代内務大臣より下付されたもの）
- 昭和39年 2月15日
  - ・日本損害保険協会より消防ポンプ自動車（ジープ型）の寄贈を受けた。
- 昭和39年 4月 1日
  - ・鳴門市消防本部（署）定員36名とした。
  - ・鳴門市消防団員の定員を1,050名とした。
- 昭和39年 5月25日
  - ・救急自動車（トヨエース）の寄贈を受けた。
  - ・救急業務開始。
- 昭和40年 3月29日
  - ・鳴門市消防団員の定員を1,025名とし、副分団長を置き6階級とした。
- 昭和41年 7月16日
  - ・超短波無線に切り換え変更（基地局1・移動局3・携帯用9）
- 昭和42年 1月 1日
  - ・大麻町合併に伴い消防団結成（56ヶ分団）定員1,450名とした。
- 昭和42年10月 7日
  - ・鳴門市消防本部（署）定員51名とした。
- 昭和42年11月 4日
  - ・職員17名採用した。
- 昭和43年 2月 9日
  - ・救急自動車（2,000cc）を購入し配置。
  - ・森田式消防ポンプ自動車を購入し配置。
- 昭和43年 6月27日
  - ・三原敬治消防士長、火災出動途上殉職した。
- 昭和43年 9月 1日
  - ・大麻分署発足した。（職員15名）
- 昭和44年 3月27日
  - ・鳴門市消防本部新庁舎落成した。

- 昭和44年 5月10日 ・鳴門市消防本部（署）定員55名とした。
- 昭和44年 6月14日 ・指令車を購入し配置。
- 昭和45年 1月30日 ・日造市原式消防ポンプ自動車を購入し配置。
- 昭和45年 3月31日 ・屈折式梯子付消防ポンプ自動車（16m）を購入し配置。
- 昭和45年12月 1日 ・徳島空港およびその周辺における消火救難活動に関する協定締結。
- 昭和46年 7月 1日 ・職員 6 名採用、実員61名となる。
- 昭和47年 3月31日 ・化学消防ポンプ自動車を購入し配置。
- 昭和47年 8月 2日 ・日本船舶振興会より救急車の寄贈を受けた。
- 昭和47年12月15日 ・消防ポンプ自動車を購入し、分署に配置。
- 昭和49年 3月30日 ・水槽付消防ポンプ自動車を購入し配置。
- 昭和49年 4月 1日 ・職員 2 名採用、実員63名となる。
- 昭和50年 3月 1日 ・消防救急指令装置を設けた。
- 昭和50年 4月 1日 ・救助艇「第 3 青葉」配備。
- 昭和50年 6月24日 ・日本消防協会より広報車を貸与された。
- 昭和50年 7月 1日 ・鳴門市消防団、三菱石油重油流出事故災害出動により日本消防協会長より表彰された。
- 昭和50年 8月30日 ・機構改革を実施、消防課を新設。
- 昭和50年11月11日 ・救命艇「ナルト」を配備。
- 昭和51年 3月31日 ・徳島県広域消防相互応援協定締結。
- 昭和51年 4月 1日 ・鳴門市消防団員の定員を1,185名とした。
- 昭和51年 8月 9日 ・競艇部より救急車配備。
- 昭和52年 4月 1日 ・職員 5 名採用、実員66名となる。
- 昭和52年10月27日 ・消防ポンプ自動車（C D - II 型）を購入し配置。
- 昭和52年12月 6日 ・大麻比古神社・大麻比古神社奉仕活動推進協議会より救急車 1 台寄贈され、大麻分署に配備した。
- 昭和53年11月18日 ・消防ポンプ自動車（C D - I 型）を購入し配置。
- 昭和54年 9月 1日 ・徳島飛行場・小松島飛行場周辺における航空事故の連絡・調整体制に関する協定締結。
- 昭和54年10月31日 ・倉庫 1 棟新築。（延面積 34㎡）
- 昭和54年11月22日 ・日本損害保険協会より消防ポンプ自動車（B D - I 型）の寄贈を受けた。
- 昭和55年 4月23日 ・救命艇「鳴門 2 」を購入した。
- 昭和56年 3月21日 ・救急車 1 台を購入し配置。
- 昭和56年 4月 1日 ・消防防災無線通信施設設置。
- 昭和57年 9月 4日 ・大津町大代の山すそから出火した林野火災で県下最大の121ヘクタールを焼失した。
- 昭和58年 5月31日 ・消防本部機構改革 2 課制実施した。（消防課・庶務課 6 係）
- 昭和59年 4月 1日 ・鳴門市消防団員の定員を1,100名とした。

- 昭和59年 6月20日 ・ 査察広報車（1,500cc）を購入し配置。
- 昭和59年 9月 5日 ・ 日本消防協会より非常用濾過器一式の寄贈を受けた。
- 昭和60年 4月 1日 ・ 職員 2 名採用、実員64名となる。
- 昭和60年 5月17日 ・ 鳴門市・淡路広域消防事務組合消防相互応援協定締結。
- 昭和60年 8月15日 ・ 日本消防協会より救急車の寄贈を受けた。
- 昭和61年 3月28日 ・ 鳴門市消防団員の定員を1,070名とした。
- 昭和61年 4月 2日 ・ 救助工作車を購入し配置。
- 昭和61年 9月 1日 ・ 災害時救急緊急出動における市医師会協力要請等の要領について定めた。
- 昭和62年 5月13日 ・ 中岸商店より広報車の寄贈を受けた。
- 昭和62年 8月 1日 ・ 鳴門市・大川地区広域行政振興整備事務組合・引田町消防相互応援協定締結。
- 昭和63年 4月 1日 ・ 専任消防長就任。
- 昭和63年 4月 2日 ・ 鳴門市危険物安全協会設立。
- 昭和63年 4月 8日 ・ 大麻比古神社及び同奉仕会より救急車の寄贈を受けた。
- 昭和63年 6月10日 ・ 鳴門市幼少年婦人防火クラブ結成。（組織人員4,430名）
- 平成元年 4月 1日 ・ 機構改革で消防課を予防課に、予防課警防係を消防署警防係にそれぞれ改めた。
- 平成元年11月30日 ・ 土佐泊分団詰所改築。
- 平成元年12月 4日 ・ クレーン車の応援協定締結。
- 平成 2年 3月 8日 ・ 消防庁長官より表彰旗を授与された。
- 平成 2年11月26日 ・ 火災テレホンガイド 3 回線から10回線に増設した。
- 平成 3年 1月 5日 ・ 望楼の監視室撤去。
- 平成 3年 1月26日 ・ 第 2 市町村消防波運用開始。
- 平成 3年 3月28日 ・ 化学消防ポンプ自動車（Ⅱ型）を購入し配置。
- 平成 3年 4月 1日 ・ 職員 2 名採用、実員66名となる。
- 平成 3年 5月27日 ・ 大谷分団詰所改築。
- 平成 3年 6月 2日 ・ 木津神分団詰所改築。
- 平成 3年 8月28日 ・ 日本損害保険協会より消防ポンプ自動車（C D - I 型）の寄贈を受けた。
- 平成 4年 1月10日 ・ 指令車を購入し配置。
- 平成 4年 3月20日 ・ 消防ポンプ自動車（C D - II 型）を購入し配置。
- 平成 4年 3月30日 ・ 中岸商店より式台・ボールの寄贈を受けた。  
・ 遠隔制御指令装置設置。（大麻分署）
- 平成 4年 4月 1日 ・ 職員 4 名採用、実員67名となる。
- 平成 4年 8月 2日 ・ 第18回徳島県消防操法競技大会（小型ポンプの部）において、里浦南分団が第 3 位、木津神分団が第 6 位に入賞した。
- 平成 4年10月12日 ・ 富田製薬株式会社より救急自動車の寄贈を受けた。
- 平成 5年 3月25日 ・ 通信指令室（4 階）改築。  
・ 消防緊急通信指令施設設置。



- 平成 5年 9月16日 ・株式会社鳴門自動車教習所より資機材搬送車の寄贈を受けた。
- 平成 5年10月24日 ・第48回国民体育大会が開催され、消防警備を担当した。
- 平成 5年11月18日 ・自治体消防45周年記念大会に鳴門市消防職団員43名が参加した。
- 平成 6年 2月10日 ・水槽付消防ポンプ自動車（Ⅱ型）を購入し配置。
- 平成 6年 2月15日 ・日本消防協会長より竿頭綬を授与された。
- 平成 6年 4月 1日 ・職員 3名採用、実員68名となる。
- 平成 6年 7月24日 ・第19回徳島県消防操法競技大会（小型ポンプの部）において、桧分団が第3位に入賞した。
  
- 平成 7年 1月17日 ・阪神・淡路大震災に救急隊として職員延べ14名を1月17日より3月3日まで神戸市へ派遣した。
  
- 平成 7年 2月10日 ・鳴門市消防団、日本消防協会長より表彰旗を授与された。
- 平成 7年 3月17日 ・はしご付消防ポンプ自動車（38m級）を購入し配置。
- 平成 7年 4月 1日 ・職員 1名採用、実員68名となる。
- 平成 7年10月30日 ・緊急消防援助隊徳島県隊救急部隊に登録した。
- 平成 7年12月19日 ・高規格救急自動車を購入し配置。
- 平成 7年12月23日 ・小型動力ポンプ付水槽車を購入し配置。
- 平成 8年 4月 1日 ・機構改革を行い、消防署の警防係を廃止し、消防本部に警防課を新設。
- 平成 8年 6月20日 ・鳴門信用金庫より消防広報車の寄贈を受けた。
- 平成 8年 7月28日 ・第20回徳島県消防操法競技大会（小型ポンプの部）において、備前島分団が第3位に入賞した。
  
- 平成 8年10月 1日 ・徳島県 4市の災害時相互応援に関する協定締結。
- 平成 9年 3月 9日 ・鳴門市消防団、引田町林野火災に応援出動した。
- 平成 9年 3月13日 ・中岸商店より広報車の寄贈を受けた。
- 平成 9年 4月 1日 ・職員 3名採用、実員68名となる。
- 平成10年 1月 1日 ・鳴門市消防団、徳島県知事より表彰旗を授与された。
- 平成10年 2月 1日 ・徳島県消防防災航空隊へ1名派遣。
- 平成10年 3月 1日 ・本州・四国連絡道路消防相互応援協定締結。
- 平成10年 4月 1日 ・職員 2名採用、実員69名となる。
- ・徳島県市町村消防相互応援協定締結。
- ・徳島県消防防災ヘリコプター応援協定締結。
- 平成10年 7月26日 ・第21回徳島県消防操法競技大会（小型ポンプの部）において、中江分団が優勝・野黒山分団が準優勝となった。
- 平成10年11月15日 ・第18回全国豊かな海づくり大会が開催され、消防警備を担当した。
- 平成11年 4月 1日 ・職員 1名採用、実員69名となる。
- 平成12年 4月 1日 ・消防本部庶務課を消防本部消防総務課と改めた。
- ・職員 4名採用、実員68名となる。
- 平成12年12月 6日 ・全国共通波第1装置なるとしょうぼうせと運用開始。

- 平成12年12月11日 ・北灘町大浦の造成地から出火した林野火災で40ヘクタールを焼失した。
- 平成13年 3月 1日 ・災害対応特殊救急自動車・高度救命処置用資機材を購入し配置。
- 平成14年 1月15日 ・全国共通波第2装置なるとしょうぼう運用開始。
- 平成14年 4月 1日 ・職員4名採用、実員69名となる。
- 平成14年 5月 1日 ・徳島県広域消防相互応援協定締結。
- 平成14年 7月 1日 ・徳島県広域消防相互応援協定に基づく高速自動車道に関する覚書を交換した。
- 平成14年 7月18日 ・四国防災トップセミナーが開催され、危機管理能力の向上を図った。
- 平成14年 7月21日 ・四国横断自動車道・鳴門IC～板野IC間が開通した。
- 平成14年 7月21日 ・第23回徳島県消防操法競技大会（小型ポンプの部）において、里浦北分団が第3位に入賞した。
  
- 平成14年10月18日 ・ねんりんピック徳島2003が開催され、消防警備を担当した。
- 平成15年 4月21日 ・大規模災害時の相互応援に関する協定締結。
- 平成15年11月20日 ・自治体消防55周年記念大会に鳴門市消防職団員27名が参加した。
- 平成16年 1月29日 ・消防ポンプ自動車（CD-I型）を購入し配置。
- 平成16年 2月25日 ・災害対応特殊救急自動車・高度救命処置用資機材を購入し配置。
- 平成16年 7月 1日 ・鳴門市消防団女性分団「うず小町」を発足した。
- 平成16年 7月 3日 ・防災知識の普及・啓発と防災意識の向上や行動力の強化を図るため、徳島県立防災センターがオープンした。
  
- 平成16年 9月29日 ・台風21号で北灘町音谷地区の6世帯9名に避難勧告を発令した。
- 平成16年10月20日 ・台風23号で大津町木津野・吉永地区の297世帯833名に避難勧告を発令し、25年ぶりに災害救助法及び被災者生活再建支援法が適用された。
  
- 平成17年 2月18日 ・日本消防協会より指揮車の寄贈を受けた。
- 平成17年 4月 1日 ・職員4名採用、実員68名となる。
- ・機構改革を行い、警防課の防災係を廃止し、救急救助担当副課長を配置した。
  
- 平成17年11月30日 ・救助工作車（II型）を購入し配置、緊急消防援助隊徳島県隊救助部隊に登録した。
- 平成18年 3月27日 ・鳴門市職員定数条例の一部を改正した。
- 平成18年 4月 1日 ・職員1名採用、実員69名となる。
- 平成18年 7月16日 ・第25回徳島県消防操法競技大会（小型ポンプの部）において、木津野分団が第6位に入賞した。
  
- 平成19年 3月 1日 ・小森分団詰所移転改築。
- 平成19年 4月 1日 ・職員5名採用、実員68名となる。
- 平成19年10月25日 ・第18回全国女性消防操法大会において、鳴門市女性消防隊が優良賞（第11位）を受賞した。
  
- 平成19年11月 9日 ・北泊財産区より北泊分団消防ポンプ自動車の寄贈を受けた。
- 平成20年 4月 1日 ・職員5名採用、実員71名となる。
- 平成20年 7月13日 ・第26回徳島県消防操法競技大会（小型ポンプの部）において、長江分団が第5位に入賞した。

- 平成20年 8月19日 ・(財)日本宝くじ協会より消火・通報訓練指導車の寄贈を受けた。
- 平成20年 8月19日 ・第1回消防庁舎検討委員会を設置した。
- 平成20年 9月 6日 ・鳴門市危険物安全協会20周年記念式典。
- 平成21年 4月 1日 ・組織・機構の見直しにより予防課と警防課を統合して予防課と改組した。
- 平成21年 7月16日 ・高橋輝典さん、徳島県消防協会会長・日本消防協会副会長に就任した。
- 平成21年12月17日 ・消防ポンプ自動車（CD-1型）を購入し配置、緊急消防援助隊徳島県隊消火部隊に登録した。
- 平成22年 3月 7日 ・日本消防協会会長より竿頭綬を授与された。
- 平成22年 4月 1日 ・職員8名採用、実員71名となる。
- 平成22年 7月18日 ・第27回徳島県消防操法競技大会（小型ポンプの部）において、池高分団が5位に入賞した。
- 平成22年12月15日 ・災害対応特殊救急自動車・高度救命処置用資機材を購入し配置。
- 平成23年 2月 9日 ・鳴門市撫養町の病院において高齢者1名死亡、2名重傷、11名が近隣病院へ搬送される火災が発生した。
- 平成23年 3月11日 ・世界最大級のマグニチュード9.0規模の東日本大震災が発生、鳴門市にも初めて「津波警報」が発令され、沿岸部に避難勧告を発令した。
- 平成23年 3月14日 ・東北地方太平洋沖地震に対し、総務省消防庁長官からの指示により、鳴門市から徳島県緊急消防援助隊として救急隊1隊が出動した。
- 平成23年 4月 1日 ・職員6名採用、実員72名となる。
- 平成23年 8月20日 ・鳴門市消防本部新庁舎完成（車庫棟除く）。
- 平成24年 4月 1日 ・職員5名採用、実員71名となる。
- 平成25年 1月31日 ・鳴門市消防庁舎車庫棟完成。
- 平成25年 2月17日 ・消防庁舎・車庫棟落成式。第1回消防フェア開催。  
・日本消防協会より防災活動車の寄贈を受けた。  
・中岸商店より広報車の寄贈を受けた。
- 平成25年 3月25日 ・太陽光発電・蓄電システム設置。
- 平成25年 4月 1日 ・職員3名採用、実員73名となる。
- 平成25年11月25日 ・消防団120年・自治体消防65周年記念大会に消防職団員22名が参加。
- 平成26年 3月 1日 ・第2回消防フェア開催。  
・総務省消防庁より、救助資機材搭載型車両を栗田分団に貸与された。
- 平成26年 4月 1日 ・職員4名採用（内1名女性）、実員73名となる。
- 平成26年 5月24日 ・「みどりの愛護」のつどいが開催され、消防警備を担当した。
- 平成26年 8月10日 ・台風11号で鳴門市全域に避難勧告を発令した。
- 平成26年12月17日 ・災害対応特殊救急自動車・高度救命処置用資機材を購入し配置。
- 平成27年 3月26日 ・化学消防ポンプ自動車（Ⅱ型）を購入し配置。
- 平成27年 4月 1日 ・職員2名採用（内1名女性）、実員72名となる。
- 平成27年 4月10日 ・消防救急デジタル無線運用開始。



- 平成27年 4月19日 ・ 第3回消防フェア開催。
- 平成27年10月15日 ・ 第22回全国女性消防操法大会に鳴門市女性消防隊が出場。
- 平成27年12月26日 ・ 鳴門レジャーランド株式会社より指揮車の寄贈を受けた。
- 平成28年 1月29日 ・ 堀江南分団詰所改築。
- 平成28年 2月10日 ・ 松分団詰所改築。
- 平成28年 4月 1日 ・ 折野分団・三津大須分団を統合し46分団となる。
- 平成28年 4月 1日 ・ 職員3名採用、実員73名となる。
- 平成28年 4月17日 ・ 第4回消防フェア開催。
- 平成28年 7月24日 ・ 第30回徳島県消防操法大会（小型ポンプの部）において、高島分団が優勝、大代分団が6位に入賞した。
- 平成28年10月18日 ・ 第25回全国消防操法大会に高島分団が出場。
- 平成28年10月28日 ・ 里浦南分団詰所改築。（里浦南防災センター内）
- 平成28年12月13日 ・ 災害対応特殊水槽付消防ポンプ自動車（Ⅱ型）を購入し配置。
- 平成29年 2月28日 ・ 川東分団詰所改築。
- 平成29年 4月 1日 ・ 職員2名採用、実員74名となる。

### 3 消防庁舎

#### 1. 消防本部・消防署

所在地	徳島県鳴門市撫養町南浜字東浜170番地
敷地面積	3,601.20㎡
(1) 庁舎	鉄骨造一部4階建て
1階	407.10㎡ (消防署事務室、待機室、仮眠室、厨房、WC、EV)
2階	413.75㎡ (通信指令室、仮眠室、備品庫、シャワー室、WC、EV)
3階	453.75㎡ (消防長室、本部事務室、会議室、WC、EV)
4階	55.65㎡ (備蓄倉庫)
PH階	33.80㎡ (階段室)
(2) 車庫棟	
1階	690.38㎡ (車庫)
2階	91.68㎡ (倉庫)
3階	78.80㎡ (訓練棟)
(3) 倉庫棟	
1階	90㎡ (倉庫・油庫・ポンプ室・設備機器置場)
2階	60㎡ (倉庫)

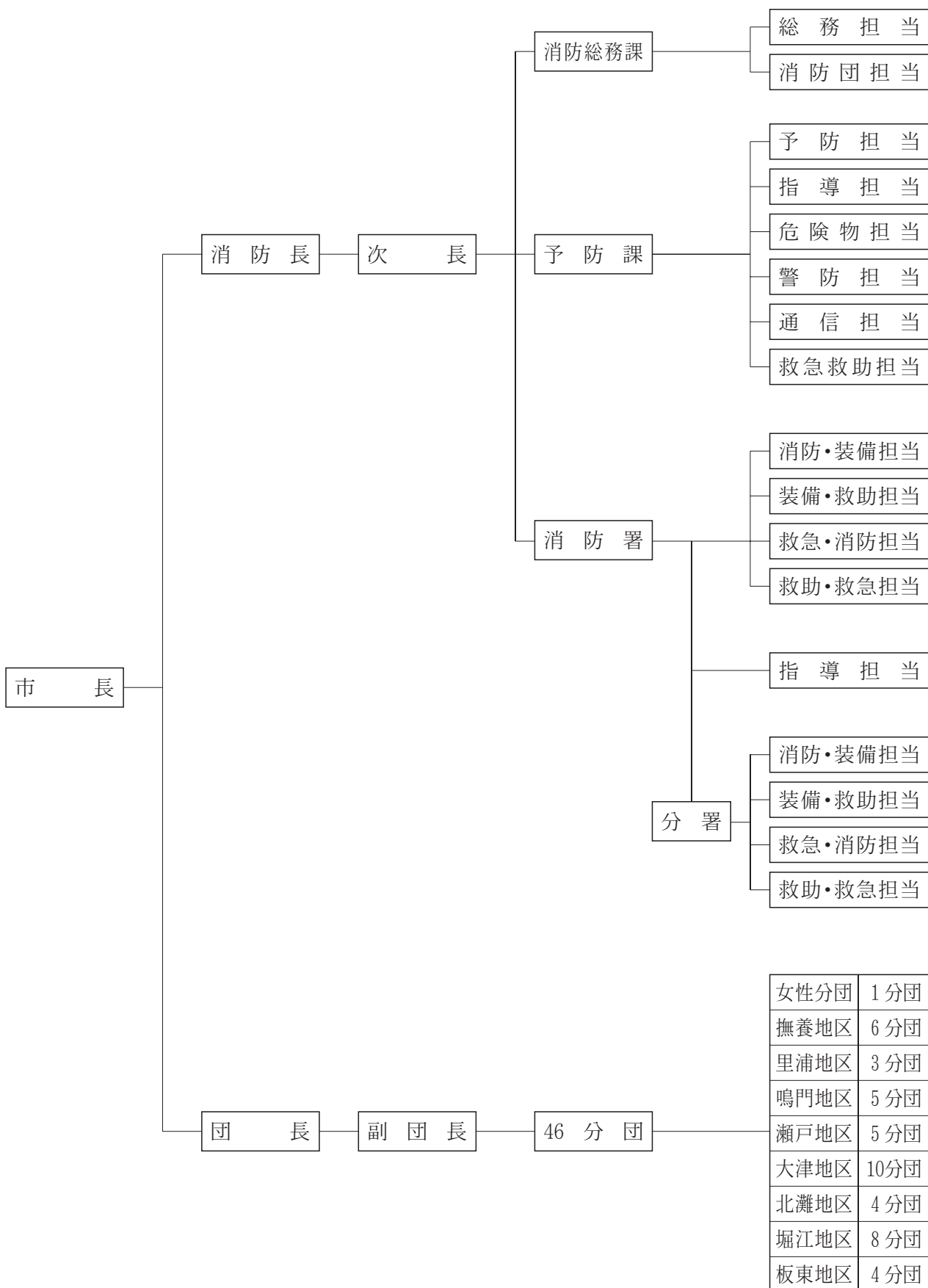
#### 2. 大麻分署

所在地	鳴門市大麻町板東字宝蔵65番地
敷地面積	1,613.20㎡ (板東連絡所敷地併用)
建物	鉄筋コンクリート一部ブロック造2階建 延べ面積 179.90㎡ (板東連絡所併用)

総

務

# 1 消防組織図



## 2 消防本部事務分掌

消 防 総 務 課	総務担当	<ul style="list-style-type: none"> <li>消防職員の任免、階級、分限等に関する事</li> <li>消防組織及び制度に関する事</li> <li>条例及び規則等に関する事</li> <li>公務災害補償に関する事</li> <li>文書の収受及び発送に関する事</li> <li>予算及び決算に関する事</li> <li>物品の出納及び保管に関する事</li> <li>公印の管守に関する事</li> <li>消防警戒本部に関する事</li> <li>その他、他の係の所掌に属しない消防事務に関する事</li> </ul>
	消防団担当	<ul style="list-style-type: none"> <li>消防団員の任免に関する事</li> <li>消防団の運営に関する事</li> <li>消防団の施設の維持管理に関する事</li> <li>消防団員の規律、訓練等の指導に関する事</li> <li>消防団員の表彰に関する事</li> <li>その他、消防団事務に関する事</li> </ul>
予 防 課	危険物担当	<ul style="list-style-type: none"> <li>危険物施設の立入検査等の業務に関する事</li> <li>危険物施設の違反処理に関する事</li> <li>危険物の規制事務に関する事</li> <li>危険物施設等の統計及び報告に関する事</li> <li>危険物事故の原因及び被害調査等に関する事</li> <li>危険物、防火対象物の台帳整理等に関する事</li> <li>その他、危険物業務に関する事</li> </ul>
	指導担当	<ul style="list-style-type: none"> <li>建築基準法第93条第2項の規定に基づく同意事務に関する事</li> <li>消防用設備等の設置指導に関する事</li> <li>防火協力団体等及び防火クラブの育成指導に関する事</li> <li>その他、防火対象物の災害予防に関する事</li> </ul>
	予防担当	<ul style="list-style-type: none"> <li>防火思想の普及及び広報に関する事</li> <li>防火対象物の立入検査及び違反処理に関する事</li> <li>防火対象物の統計及び報告に関する事</li> <li>火災の原因及び損害調査に関する事</li> <li>火災の統計及び報告に関する事</li> <li>防火管理者講習及び育成指導等に関する事</li> <li>その他、火災予防に関する事</li> </ul>
課	警防担当	<ul style="list-style-type: none"> <li>消防計画に関する事</li> <li>消防訓練に関する事</li> <li>消防水利計画及び水利施設の維持管理に関する事</li> <li>消防活動の記録、統計及び報告に関する事</li> <li>自衛消防隊の育成指導に関する事</li> <li>開発行為の同意に関する事</li> <li>消防相互応援協定に関する事</li> <li>緊急消防援助隊に関する事</li> <li>消防機械装備の配備計画に関する事</li> <li>その他、警防活動に関する事</li> </ul>
	救急救助担当	<ul style="list-style-type: none"> <li>救急救助業務の企画・統計及び調査に関する事</li> <li>救急救助訓練実施計画に関する事</li> <li>救急救助資機材の整備及び計画に関する事</li> <li>救急医療体制の調査研究に関する事</li> <li>救急医療機関との連絡調整に関する事</li> <li>その他、救急救助業務に関する事</li> </ul>

予 防 課	通 信 担 当	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 通信施設の整備保全に関すること</li> <li>• 消防通信統制に関すること</li> <li>• 指令通信に関すること</li> <li>• 各種気象情報の収集に関すること</li> <li>• 消防通信の企画に関すること</li> <li>• 各種通信統計及び気象統計に関すること</li> <li>• 災害情報及び支援情報の収集に関すること</li> <li>• 電話交換業務に関すること</li> <li>• 通信関係の物品調達に関すること</li> <li>• その他、通信業務に関すること</li> </ul>
-------------	------------------	---

### 3 消防署事務分掌

消 防 署	署 共 通	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 火災の鎮圧警戒防ぎょに関すること</li> <li>• 通信業務に関すること</li> <li>• 救急業務に関すること</li> <li>• 救助業務に関すること</li> <li>• 受付業務に関すること</li> </ul>
	消 防 担 当	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 災害現場の検索に関すること</li> <li>• 水防活動に関すること</li> <li>• 消防水利の調査保全に関すること</li> <li>• 断水及び道路工事届出に関すること</li> <li>• たき火等届出の受理に関すること</li> <li>• 消防訓練に関すること</li> <li>• 火災の調査に関すること</li> <li>• その他、火災等の業務に関すること</li> </ul>
	装 備 担 当	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 消防機械の装備保全に関すること</li> <li>• 消防車両の安全運転に関すること</li> <li>• 燃料の取り扱いに関すること</li> <li>• 消防機械の運用、技術指導に関すること</li> <li>• 消防機械器具の研究に関すること</li> <li>• その他、消防機械に関すること</li> </ul>
	救 急 担 当	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 救急資機材の配置、点検、整備及び運用に関すること</li> <li>• 救急活動記録及び整理に関すること</li> <li>• 救急統計及び報告に関すること</li> <li>• 救急技術の訓練及び指導に関すること</li> <li>• 救急医療機関との連携に関すること</li> <li>• 応急手当の普及啓発育成指導に関すること</li> <li>• 救急隊員の育成指導に関すること</li> <li>• その他、救急業務に関すること</li> </ul>
	救 助 担 当	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 救助資機材の配置、点検、整備及び運用に関すること</li> <li>• 救助活動記録及び整理に関すること</li> <li>• 救助統計及び報告に関すること</li> <li>• 救助技術の訓練及び指導に関すること</li> <li>• 救助隊員の育成指導に関すること</li> <li>• その他、救助業務に関すること</li> </ul>
	指 導 担 当	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 救急隊員生涯教育に関する企画、運営に関すること</li> <li>• 救急救命士への指導に関すること</li> <li>• 救急隊員への指導、評価に関すること</li> <li>• 事後検証（一次検証等）の実施、フィードバックに関すること</li> <li>• 救急全体で共有すべき事柄の伝達、指導に関すること</li> <li>• MC協議会への参画、連絡、調整に関すること</li> </ul>

#### 4 5年間の消防予算（当初・決算）

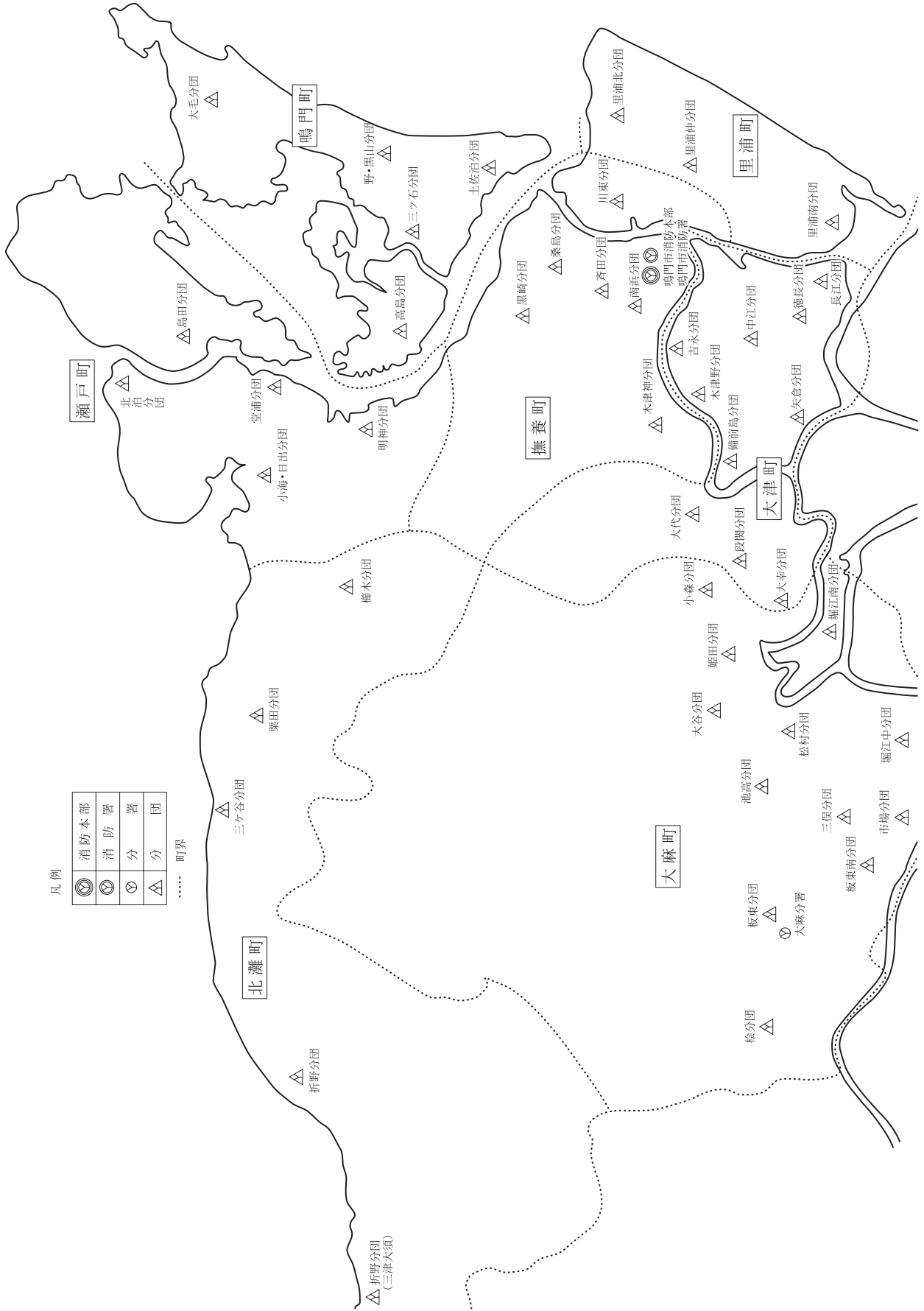
（単位：千円）

年 度	区 分	消 防 費	目 別 内 容		
			常備消防費	非常備消防費	消防施設費
平成25年度	当初	717,044	513,182	114,403	89,459
	決算	604,807	480,018	99,886	24,903
平成26年度	当初	979,001	494,110	112,552	372,339
	決算	911,611	491,173	98,702	321,736
平成27年度	当初	720,634	506,158	115,866	98,610
	決算	716,859	513,871	111,826	91,162
平成28年度	当初	806,588	542,650	119,836	144,102
	決算	—	—	—	—
平成29年度	当初	767,741	545,117	125,454	97,170
	決算	—	—	—	—

#### 5 一般会計予算（当初・決算）に対する消防費と負担比較

年 度	区 分	一 般 会 計 (千円)	消 防 費 (千円)	構 成 比 (%)	消防費に対する（円）	
					1人当り額	1世帯当り額
平成25年度 (人口 61,535人 世帯数 26,228世帯)	当 初	21,080,000	717,044	3.40	11,653	27,339
	決 算	23,406,181	604,807	2.58	9,829	23,060
平成26年度 (人口 60,983人 世帯数 26,216世帯)	当 初	23,220,000	979,001	4.22	16,054	37,344
	決 算	23,099,782	911,611	3.95	14,949	34,773
平成27年度 (人口 60,294人 世帯数 26,323世帯)	当 初	23,800,000	720,634	3.03	11,952	27,377
	決 算	24,667,624	716,859	2.91	11,889	27,233
平成28年度 (人口 59,694人 世帯数 26,378世帯)	当 初	25,025,000	806,588	3.22	13,512	30,578
	決 算	—	—	—	—	—
平成29年度 (人口 58,999人 世帯数 26,392世帯)	当 初	22,950,000	767,741	3.35	13,013	29,090
	決 算	—	—	—	—	—

# 6 消防機関配置状況





## 7 職員配置状況

区分		階級	消 防 司 令 長	消 防 司 令	消 防 司 令 補	消 士 防 長	消 副 士 長	消 防 士	計
消 防 部	課	消 防 長	1						1
		消 防 次 長		1					1
		課 長		(1)					(1)
		副 課 長			1				1
		主 査							0
		総 務 担 当			1	1			2
		消 防 団 担 当				2			2
	総 務 課 付						2	2	
	予 防 課	課 長		1					1
		主 幹							0
副 課 長			2	2				4	
主 査				2				2	
予 防 担 当					1	1		1	
指 導 担 当					1			1	
危 険 物 担 当					1			1	
警 防 担 当				1				1	
課	通 信 担 当			(2)				(2)	
	救 急 救 助 担 当				1	1		1	
消 防 署	署 長		1					1	
	主 幹		2					2	
	副 署 長		1(1)	1				2(1)	
	主 査			2				2	
	消 防 ・ 装 備 担 当				2	2	4	8	
	装 備 ・ 救 助 担 当			1	1	2	4	8	
	救 急 ・ 消 防 担 当			1	2	3	4	10	
	救 助 ・ 救 急 担 当				4	2	2	8	
指 導 担 当				1			1		
大 麻 分 署	分 署 長		(1)					(1)	
	主 査			1(1)				1(1)	
	消 防 ・ 装 備 担 当			1	1		2	4	
	装 備 ・ 救 助 担 当					1	1	2	
	救 急 ・ 消 防 担 当				1	1		2	
救 助 ・ 救 急 担 当				1	1		2		
計			1	8(3)	14(3)	20	12	19	74(6)

( ) は兼務

8 職員階級別・年齢・勤務年数状況

階級 区分		消防司令長	消防司令	消防司令補	消防士長	消防副士長	消防士	計
		年 齡	20歳未満					
20～24歳							8	8
25～29歳					3	5	4	12
30～34歳					7	6	5	18
35～39歳				3	9	1		13
40～44歳				6	1			7
45～49歳				5				5
50～54歳			3					3
55歳以上	1		5					6
計	1		8	14	20	12	19	74
勤 務 年 数	5年未満	1					14	15
	5～9年				4	12	5	21
	10～14年				8			8
	15～19年			3	7			10
	20～24年			5	1			6
	25～29年		3	6				9
	30年以上		5					5
	計	1	8	14	20	12	19	74

## 9 職員特殊技能資格取得状況

階 級 区 分		消 防 司 令 長	消 防 司 令	消 防 司 令 補	消 防 士 長	消 防 副 士 長	消 防 士	計
		救 急 救 命 士		4	5	11	3	3
潜 水 士		6	13	10	8	3	40	
小 型 船 舶 操 縦 士		4	5	6	4	2	21	
危 険 物 取 扱 者		1	1	5	1	2	10	
消 防 設 備 士		1	2				3	
予 防 技 術 資 格 者	防 火 査 察		1	1	6	1		9
	消 防 設 備		1	1	3	1		6
	危 険 物		1		3			4
衛 生 管 理 者		2		2			4	
玉 掛 取 扱 者		2	3	6	3		14	
移 動 式 クレーン 取 扱 者		2	3	6	3		14	
クレーン				2			2	
特 殊 無 線 技 士		5	8	19	12	17	61	
ア マ チ ュ ア 無 線		2		1			3	
火 薬 取 扱 責 任 者			1				1	
ガ ス 溶 断 溶 接 技 能		2		2			4	
自 動 二 輪 車		5	6	7	6	7	31	
3 級 自 動 車 整 備 士		1			1		2	
普 通 自 動 車	1	1		8	3	17	30	
中 型 自 動 車						1	1	
大 型 自 動 車	第 1 種		7	13	12	9	1	42
	第 2 種			1				1

## 10 消防団員階級別人員数

地区別	分団別	階 級		分 団 長	副 分 団 長	班 長	団 員	計
		団 長	副 団 長					
団 本 部	団 長・副 団 長	1	8					9
撫 養 町	木津神 分 団			1	1	4	17	23
	南 浜   "			1	1	4	9	15
	斎 田   "			1	1	4	10	16
	黒 崎   "			1	1	4	13	19
	桑 島   "			1	1	4	11	17
	川 東   "			1	1	4	13	19
	計			6	6	24	73	109
里 浦 町	里浦北 分 団			1	1	4	12	18
	里浦仲   "			1	1	4	18	24
	里浦南   "			1	1	5	18	25
	計			3	3	13	48	67
鳴 門 町	高 島 分 団			1	1	6	14	22
	三ッ石   "			1	1	5	18	25
	土佐泊   "			1	1	3	10	15
	野黒山   "			1	1	4	15	21
	大 毛   "			1	1	4	17	23
	計			5	5	22	74	106
瀬 戸 町	明 神 分 団			1	1	6	21	29
	堂 浦   "			1	1	7	21	30
	北 泊   "			1	1	8	30	40
	島 田   "			1	1	4	13	19
	小海日出   "			1	1	3	10	15
	計			5	5	28	95	133
大 津 町	大 幸 分 団			1	1	3	11	16
	段 関   "			1	1	3	8	13
	備前島   "			1	1	3	10	15
	大 代   "			1	1	5	18	25
	木津野   "			1	1	3	10	15

地区別		分団別	階 級		分 団 長	副 分 団 長	班 長	団 員	計
			団 長	副 団 長					
大 津 町		吉 永 分 団			1	1	3	9	14
		矢 倉 〃			1	1	3	12	17
		徳 長 〃			1	1	3	9	14
		中 江 〃			1	1	4	11	17
		長 江 〃			1	1	3	8	13
		計			10	10	33	106	159
北 灘 町		櫛 木 分 団			1	1	7	25	34
		栗 田 〃			1	1	5	17	24
		三ヶ谷 〃			1	1	5	15	22
		折 野 〃			1	1	7	20	29
		計			4	4	24	77	109
大 麻 町	堀 江 地 区	小 森 分 団			1	1	4	15	21
		姫 田 〃			1	1	4	16	22
		大 谷 〃			1	1	4	17	23
		池 高 〃			1	1	5	16	23
		松 村 〃			1	1	3	8	13
		堀江南 〃			1	1	3	10	15
		堀江中 〃			1	1	5	18	25
		市 場 〃			1	1	5	18	25
		計			8	8	33	118	167
	板 東 地 区	三 俣 分 団			1	1	4	12	18
		板 東 南 〃			1	1	4	12	18
		板 東 〃			1	2	10	33	46
		桧 〃			1	1	5	16	23
		計			4	5	23	73	105
本 部	女 性 分 団			1	1	1	3	6	
合 計			1	8	46	47	201	667	970

## 11 消防団員年齢状況

階 級	年 齢											計
	20 歳 未 満	20 歳 ～ 24 歳	25 歳 ～ 29 歳	30 歳 ～ 34 歳	35 歳 ～ 39 歳	40 歳 ～ 44 歳	45 歳 ～ 49 歳	50 歳 ～ 54 歳	55 歳 ～ 59 歳	60 歳 以 上		
団 長										1	1	
副 団 長							1	2	3	2	8	
分 団 長					5	15	11	1	7	7	46	
副 分 団 長				2	13	11	7	3	6	5	47	
班 長		2	7	26	34	50	21	25	22	14	201	
団 員	4	15	95	117	122	122	89	48	32	23	667	
計	4	17	102	145	174	198	129	79	70	52	970	
うち女性団員			1	1	3	2					7	

## 12 消防団員在職年数状況

在 職 年 数	年 数							計
	5 年 未 満	5 年 ～ 10 年 未 満	10 年 ～ 15 年 未 満	15 年 ～ 20 年 未 満	20 年 ～ 25 年 未 満	25 年 ～ 30 年 未 満	30 年 以 上	
計	186	227	203	142	80	63	69	970
うち女性団員	2	2	3					7

### 13 消防団員報酬等

#### (1) 年 報 酬

区 分	団 長	副 団 長	分 団 長	副分団長	班 長	団 員
年 額	99,000円	65,000円	44,000円	33,000円	22,000円	13,500円
平成28年度支給額 17,732,000円						

#### (2) その他の手当

区 分	支給単位	金 額	摘 要
出 動 手 当	1 回	2,100円	現場において業務に従事した者に支給する。 1日以上にわたる時は1日を単位とする。
訓 練 手 当	1 回	1,200円	
警 戒 手 当	1 回	1,200円	
平成28年度支給額 26,122,800円			

### 14 交付金・補助金等

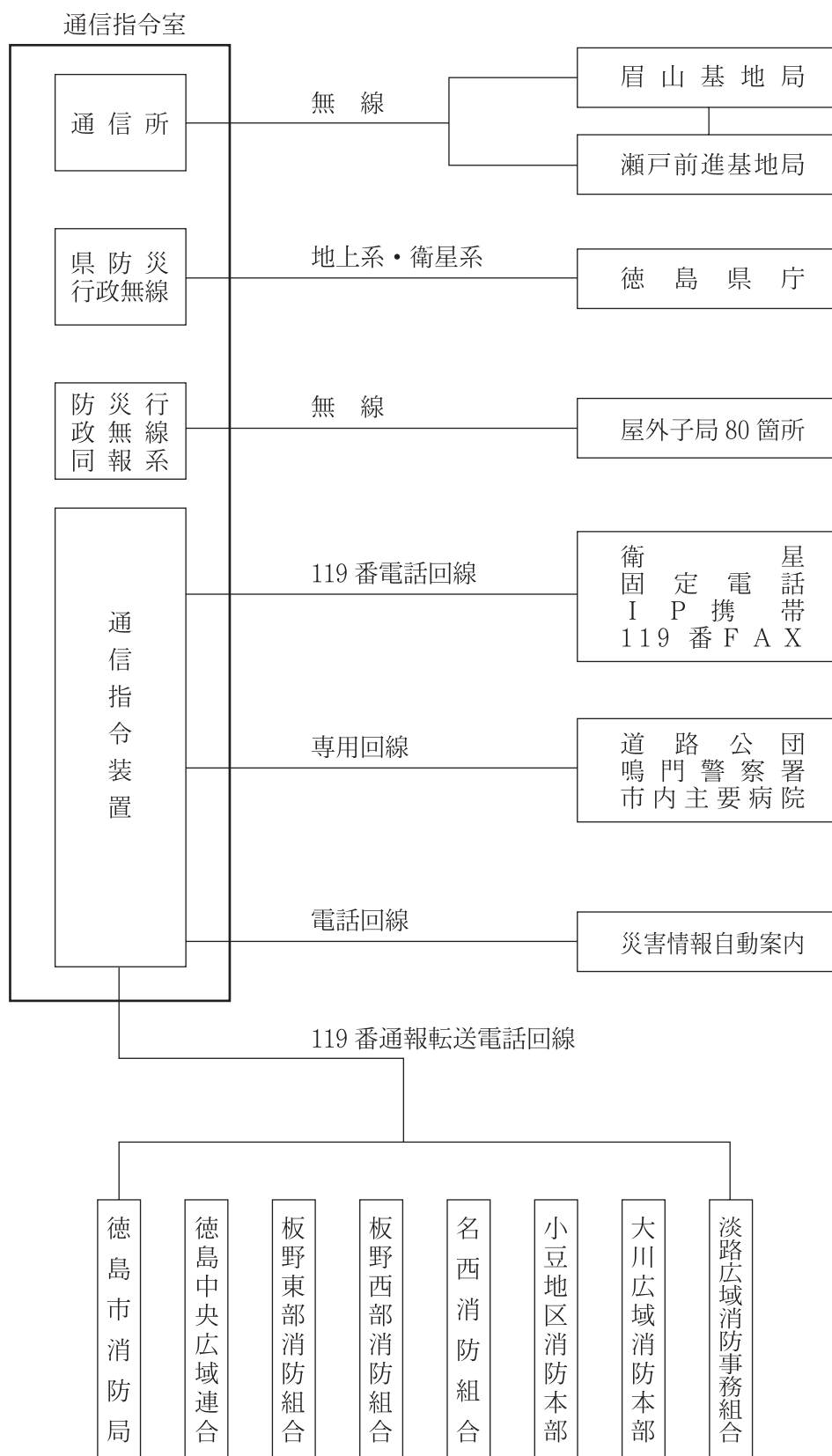
年度	区 分	金 額	摘 要
平成28年度		5,451,800円	鳴門市消防団運営交付金
		300,000円	徳島県消防操法大会出場補助金
		90,000円	鳴門市少年婦人防火委員会運営補助金
		400,000円	少年消防クラブ活性化推進事業補助金
合 計		6,241,800円	

警

防



# 1 通信連絡系統図



## 2 通信施設状況〔通信施設〕

	機器名称	数量	備考		機器名称	数量	備考
指令装置	①指令台	2台		電源設備	無停電電源装置(100V)	6台	
	②自動出場指定装置	1式	19吋液晶モニター2面		無停電電源装置(48V)	3台	
	③地図等検索装置	2式					
	④長時間録音装置	1式			総合型位置情報通知装置	1式	
	⑤非常用指令設備	1式			携帯電話一斉指令装置	1式	
	⑥指令制御装置	2式			119受信FAX	1式	
	⑦携帯・IP電話受信転送装置	1式			回線多重化装置	1式	
	⑧プリンター	1式		構内電話交換設備	拡張台	2式	
	⑨カラープリンター	1式			構内デジタル交換機	1式	
	⑩スキャナ	1台			多機能電話機	17台	
	⑪署所端末装置	2台			一般電話機	13台	
表示盤	①多目的情報表示装置	1面			大麻無線局遠隔制御装置	1台	
	②映像制御装置	1式			全国瞬時警報システム(J-ALERT)	1台	端末機(パソコン・回転灯)
指令伝送装置	①指令情報送信装置	1台			サイレン吹鳴無線同報制御装置	1台	
	②指令情報出力装置	2台			トンネル非常用施設モニター盤	1面	三津トンネル
	気象情報収集装置	1式			ファクシミリ	2台	一般用・県防災行政用
	災害状況等自動案内装置	1台			県防災行政無線電話機	2台	地上系・衛星系
	順次指令装置	1台			震度計表示盤	1台	
	音声合成装置	1式					
	システム監視装置	1式					

## 通信施設状況〔有線施設〕

指令台収容回線	種別	回線数	備考
119番回線	緊急	5	ISDN×2(固定・IP) アナログ×1
携帯119	緊急	4	ISDN×2
携帯119転送・転入	一般	2	ISDN×1
指令回線	一般	2	構内1回線含む
局線	一般	2	
専用線	一般	4	各機関直通電話
無線回線		2	実装9回線
内線回線		4	PBX
指令伝送回線		2	構内1回線含む
災害情報自動案内回線	一般	1	アナログ×1
自動順次指令回線	一般	4	ISDN×2

(単位：回数)

## 3 119番通報受付記録

平成28年1月1日～平成28年12月31日

区分	月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	合 計
火 災			3	2		2	2	2	3	1	1			16
救 急		231	210	236	214	235	225	218	221	209	216	219	232	2,666
救 助		2	2	5	2	4	5	1	3	3	6	5	3	41
調 査		2	8	3	3	3	8	5	5	3	6	5	2	53
そ の 他		99	106	120	61	125	95	91	94	99	132	109	167	1,298
合 計		334	329	366	280	369	335	317	326	315	361	338	404	4,074

## (1) 一般固定電話 (NTT)

(単位：回数)

区分	月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	合 計
火 災											1			1
救 急		53	55	66	53	61	62	68	54	67	49	57	56	701
救 助						2	1		1		1	1		6
調 査			1	1	1		3	1						7
そ の 他		26	43	47	25	49	43	36	29	47	68	54	56	523
合 計		79	99	114	79	112	109	105	84	114	119	112	112	1,238

## (2) 携帯電話

(単位：回数)

区分	月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	合 計
火 災			2	2		1	1	2	2	1				11
救 急		95	73	81	77	94	73	84	93	67	75	72	82	966
救 助				2	1	2	3	1	1	2	3	2	2	19
調 査		1	1	1		1	2	2	2	1	4	3		18
そ の 他		47	45	52	32	61	34	44	52	37	41	39	94	578
合 計		143	121	138	110	159	113	133	150	108	123	116	178	1,592

## (3) 一般固定電話 ( I P )

(単位：回数)

区分	月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	合 計
火 災						1	1							2
救 急		46	46	49	57	49	60	44	49	42	64	54	64	624
救 助												1	1	2
調 査		1		1					1			1		4
そ の 他		25	17	20	4	15	17	10	12	15	21	16	17	189
合 計		72	63	70	61	65	78	54	62	57	85	72	82	821

## (4) 加入・駆付・事後聞知・警察・病専・緊急通報・その他

(単位：回数)

区分	月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	合 計
火 災			1						1					2
救 急		37	37	40	27	31	30	22	25	33	28	35	30	375
救 助		2	1	3	1		1		1	1	2	2		14
調 査			6		2	2	3	2	2	2	2	1	2	24
そ の 他		1	1	1			1	1	1		2			8
合 計		40	46	44	30	33	35	25	30	36	34	38	32	423

(単位：回数)

## 4 119番等受信器種別

平成28年1月1日～平成28年12月31日

区分	月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	合 計
N T T 1 1 9		79	99	114	79	112	109	105	84	114	119	112	112	1,238
加 入		17	27	28	20	19	25	14	19	18	25	27	19	258
駆 付 け		3	1	3	1	5	6	4	2	8		1	1	35
警 察 専 用		10	6	3	4	6	2	4	6	5	4	5	5	60
病 院 専 用		7	8	4	5	3	1	1	1	4	2	3	3	42
携 帯 1 1 9		143	121	138	110	159	113	133	150	108	123	116	178	1,592
I P 1 1 9		72	63	70	61	65	78	54	62	57	85	72	82	821
そ の 他		3	4	6			1	2	2	1	3	2	4	28
合 計		334	329	366	280	369	335	317	326	315	361	338	404	4,074

## 5 月別無線使用回数

識別 月別	基 地 局			
	なるとしょうぼうびざん		なるとしょうぼう	
	活動波 2	活動波 1	活動波 2	活動波 1
1	2,367	17	85	0
2	2,332	0	54	0
3	2,562	3	72	0
4	2,320	0	82	0
5	2,443	24	65	0
6	2,497	9	51	0
7	2,271	28	70	0
8	2,227	16	74	0
9	2,244	0	61	0
10	2,229	14	71	0
11	2,351	0	67	0
12	2,340	5	67	0
計	28,183	116	819	0

## 6 無線局通信施設状況

### 眉山基地局

無線局の種類	識別信号	免許の番号	無線機の型式	製造番号	製造年月	出力	電波型式	設置場所	所属	配備年月	
主運用波 1 現用	なるとしょうぼうびざん	四基第142117号	JDB4C3D1-5B	BS2319-1	2014年6月	5W	5K80G1D・5K80G1E	眉山基地	本部	2014年12月	
主運用波 予備			"	BS2319-2	"	"	"	"	"	"	
統制波 1 現用			JDB4C3D1-5C	BS2320-1	"	"	"	"	"	"	
統制波 2 現用			"	BS2320-2	"	"	"	"	"	"	
統制波 3 現用			"	BS2320-3	"	"	"	"	"	"	
統制波 予備			"	BS2320-4	"	"	"	"	"	"	
活動波 1 現用			VF1318	414442	2014年12月	1W	"	"	"	"	2015年3月
活動波 1 予備			"	414443	"	"	"	"	"	"	"
活動波 2 現用			"	414445	"	"	"	"	"	"	"
活動波 2 現用予備			"	414446	"	"	"	"	"	"	"

### 瀬戸前進基地局

主運用波現用	なるとしょうぼう	四基第142734号	VF1319	414434	2014年12月	1W	5K80G1D・5K80G1E	瀬戸基地	本部	2015年3月
統制波 1 現用			"	414435	"	"	"	"	"	"
活動波 1 現用			"	414437	"	"	"	"	"	"
活動波 2 現用			"	414438	"	"	"	"	"	"
共通予備 1			"	414439	"	"	"	"	"	"
共通予備 2			"	414440	"	"	"	"	"	"

### 陸上移動局

卓上型移動1	なるとたくじょう 1	四移第2053388号	JDB4C3E1-3B	FT561	2014年6月	5W	5K80G1D・5K80G1E	通信指令室	本部	2014年12月
卓上型移動2	なるとたくじょう 2	四移第2053389号	"	FT562	"	"	"	"	"	"
卓上型移動3	おおおさたくじょう 1	四移第2053390号	"	FT563	"	"	"	大麻分署	分署	"
卓上型移動4	おおおさたくじょう 2	四移第2053391号	"	FT564	"	"	"	"	"	"
車載 1	なるとしょうぼう 1	四移第2054761号	VM1154LD	414452	2014年12月	"	"	指揮車	本部	2015年3月
車載 2	なるとしょうぼう 2	四移第2053385号	JDC4H1D1-1D	ML7683	2014年6月	"	"	2号車	"	2014年12月
車載 3	なるとしょうぼう 3	四移第2054773号	VM1154LD	414453	2014年12月	"	"	3号車	分署	2015年3月

無線局の種類	識別信号	免許の番号	無線機の型式	製造番号	製造年月	出力	電波型式	設置場所	所属	配備年月
車載4	なるとしよぼう4	四移第2054762号	VM1154LD	414454	2014年12月	5W	5K80G1D・5K80G1E	指令車	本部	2015年3月
車載5	なるとしよぼう5	四移第2054763号	〃	414455	〃	〃	〃	梯子車	〃	〃
車載6	なるとしよぼう6	四移第2054764号	〃	414456	〃	〃	〃	タンク車	〃	〃
車載7	なるとしよぼう7	四移第2054765号	〃	414457	〃	〃	〃	化学車	〃	〃
車載8	なるとしよぼう8	四移第2054766号	〃	414458	〃	〃	〃	訓練指導車	〃	〃
車載9	なるとしよぼう9	四移第2054767号	〃	414459	〃	〃	〃	大型水槽車	〃	〃
車載10	なるとしよぼう10	四移第2054768号	〃	414460	〃	〃	〃	広報1号車	〃	〃
車載11	なるとしよぼう11	四移第2054769号	〃	414461	〃	〃	〃	11号車	〃	〃
車載12	なるとしよぼう12	四移第2054770号	〃	414452	〃	〃	〃	広報4号車	〃	〃
車載13	なるとしよぼう13	四移第2053386号	JDC4H1D1-1D	ML7684	2014年6月	〃	〃	救助工作車	〃	2014年12月
車載14	なるとしよぼう14	四移第2054771号	VM1154LD	414463	2014年12月	〃	〃	広報3号車	〃	2015年3月
車載15	なるとしよぼう15	四移第2054772号	〃	414464	〃	〃	〃	搬送1号車	〃	〃
車載16	なるときゅうきゅう1	四移第2054758号	〃	414449	〃	〃	〃	救急1号車	〃	〃
車載17	なるときゅうきゅう2	四移第2054759号	〃	414450	〃	〃	〃	救急2号車	〃	〃
車載18	なるときゅうきゅう3	四移第2053387号	JDC4H1D1-1D	ML7685	2014年6月	〃	〃	救急3号車	分署	2014年12月
車載19	なるときゅうきゅう5	四移第2054760号	VM1154LD	414451	2014年12月	〃	〃	救急5号車	本部	2015年3月
携帯1	なるとしよぼう301	四移第2054774号	VM1161	414465	〃	2W	〃	消防署	〃	〃
携帯2	なるとしよぼう302	四移第2054775号	〃	414466	〃	〃	〃	〃	〃	〃
携帯3	なるとしよぼう303	四移第2054776号	〃	414467	〃	〃	〃	〃	〃	〃
携帯4	なるとしよぼう304	四移第2054777号	〃	414468	〃	〃	〃	〃	〃	〃
携帯5	なるとしよぼう305	四移第2054778号	〃	414469	〃	〃	〃	〃	〃	〃
携帯6	なるとしよぼう306	四移第2054779号	〃	414470	〃	〃	〃	〃	〃	〃
携帯7	なるとしよぼう307	四移第2054780号	〃	414471	〃	〃	〃	〃	〃	〃
携帯8	なるとしよぼう308	四移第2054781号	〃	414472	〃	〃	〃	〃	〃	〃
携帯9	なるとしよぼう309	四移第2054782号	〃	414473	〃	〃	〃	消防本部	〃	〃
携帯10	なるとしよぼう310	四移第2054783号	〃	414474	〃	〃	〃	消防署	〃	〃
携帯11	なるとしよぼう311	四移第2054784号	〃	414475	〃	〃	〃	消防本部	〃	〃
携帯12	なるとしよぼう312	四移第2054785号	〃	414476	〃	〃	〃	〃	〃	〃
携帯13	なるとしよぼう313	四移第2054786号	〃	414477	〃	〃	〃	〃	〃	〃
携帯14	なるとしよぼう314	四移第2054787号	〃	414478	〃	〃	〃	〃	〃	〃

無線局の種類	識別信号	免許の番号	無線機の型式	製造番号	製造年月	出力	電波型式	設置場所	所属	配備年月
携帯15	なるとしよ ー ぽう315	四移第2054788号	VM1161	414479	2014年12月	2W	5K80G1D・5K80G1E	消防本部	本部	2015年3月
携帯16	なるとしよ ー ぽう316	四移第2054789号	〃	414480	〃	〃	〃	〃	〃	〃
携帯17	なるとしよ ー ぽう317	四移第2054790号	〃	414481	〃	〃	〃	〃	〃	〃
携帯18	なるとしよ ー ぽう318	四移第2054791号	〃	414482	〃	〃	〃	〃	〃	〃
携帯19	なるとしよ ー ぽう319	四移第2054792号	〃	414483	〃	〃	〃	〃	〃	〃
携帯20	なるとしよ ー ぽう320	四移第2054793号	〃	414484	〃	〃	〃	大麻分署	分署	〃
携帯21	なるとしよ ー ぽう321	四移第2054794号	〃	414485	〃	〃	〃	〃	〃	〃
携帯22	なるとしよ ー ぽう322	四移第2054795号	〃	414486	〃	〃	〃	〃	〃	〃

署活動系無線装置

携帯1	なるとしよ ー ぽう501	四移第2054796号	IC-UH38MFT	11002495	2015年1月	1W5W	F3E	消防本部	本署	2015年3月
携帯2	なるとしよ ー ぽう502	四移第2054797号	〃	11002496	〃	〃	〃	〃	〃	〃
携帯3	なるとしよ ー ぽう503	四移第2054798号	〃	11002497	〃	〃	〃	〃	〃	〃
携帯4	なるとしよ ー ぽう504	四移第2054799号	〃	11002498	〃	〃	〃	〃	〃	〃
携帯5	なるとしよ ー ぽう505	四移第2054800号	〃	11002499	〃	〃	〃	〃	〃	〃
携帯6	なるとしよ ー ぽう506	四移第2054801号	〃	11002500	〃	〃	〃	〃	〃	〃
携帯7	なるとしよ ー ぽう507	四移第2054802号	〃	11002501	〃	〃	〃	〃	〃	〃
携帯8	なるとしよ ー ぽう508	四移第2054803号	〃	11002502	〃	〃	〃	〃	〃	〃
携帯9	なるとしよ ー ぽう509	四移第2054804号	〃	11002503	〃	〃	〃	〃	〃	〃
携帯10	なるとしよ ー ぽう510	四移第2054805号	〃	11002504	〃	〃	〃	〃	〃	〃
携帯11	なるとしよ ー ぽう511	四移第2054806号	〃	11002505	〃	〃	〃	〃	〃	〃
携帯12	なるとしよ ー ぽう512	四移第2054807号	〃	11002506	〃	〃	〃	〃	〃	〃
携帯13	なるとしよ ー ぽう513	四移第2054808号	〃	11002507	〃	〃	〃	〃	〃	〃
携帯14	なるとしよ ー ぽう514	四移第2054809号	〃	11002508	〃	〃	〃	〃	〃	〃
携帯15	なるとしよ ー ぽう515	四移第2054810号	〃	11002509	〃	〃	〃	〃	〃	〃
携帯16	なるとしよ ー ぽう516	四移第2054811号	〃	11002510	〃	〃	〃	〃	〃	〃
携帯17	なるとしよ ー ぽう517	四移第2054812号	〃	11002511	〃	〃	〃	大麻分署	分署	〃
携帯18	なるとしよ ー ぽう518	四移第2054813号	〃	11002512	〃	〃	〃	〃	〃	〃
携帯19	なるとしよ ー ぽう519	四移第2054814号	〃	11002513	〃	〃	〃	〃	〃	〃
携帯20	なるとしよ ー ぽう520	四移第2054815号	〃	11002514	〃	〃	〃	〃	〃	〃



## 7 消防ポンプ自動車等配置状況

署別	呼車名	社名	登録年	種別・型式	ポンプ 級別	車両番号	無線番号	その他
分署	3号車	日野	H.16	ポンプ車 CD I型	A 2級	徳島800さ 38 - 13	なるとしょうぼう 3	
本署	2号車	日野	H.21	ポンプ車 CD I型	A 2級	徳島800さ 65 - 14	” 2	自動泡混合システム
本署	11号車	日野	H.04	ポンプ車 CD II型	A 2級	徳島88さ 67 - 79	” 1 1	
本署	化学車	日野	H.27	II型	A 2級	徳島800は ・ 7 3 7	” 7	水=1.75 t 薬剤原液=250 ℓ
本署	タンク車	日野	H.28	II型	A 2級	徳島800は ・ 8 1 2	” 6	水=2 t
本署	梯子車	日野	H.07	梯子付ポンプ車38m級	A 2級	徳島88や 38 - 82	” 5	伸梯=40m
本署	大型水槽車	日野	H.08	II型		徳島88や 40 - 31	” 9	水=10 t 小型動力ポンプ B 2級積載
本署	救急1号車	トヨタ	H.26	高規格救急車		徳島800さ 82 - 62	なるときゅうきゅう 1	
本署	救急2号車	トヨタ	H.22	高規格救急車		徳島800さ 68 - 77	” 2	
本署	救急5号車	トヨタ	H.13	高規格救急車		徳島800さ 19 - 47	” 5	
分署	救急3号車	トヨタ	H.16	高規格救急車		徳島800さ 38 - 69	” 3	
本署	救助工作車	日野	H.17	II型		徳島800は ・ 3 6 8	なるとしょうぼう 1 3	超高压噴霧消火装置装備 薬液=20 ℓ 水=150 ℓ
本署	指令車	トヨタ	H.04	ランドクルーザー 3,460cc		徳島88さ 66 - 87	” 4	
本署	指揮車	トヨタ	H.27	ノア 1,980cc		徳島800さ 86 - 56	” 1	
本署	広報1号車	日産	H.17	ブルーバード 1,760cc		徳島88な 44 - 08	” 1 0	
本署	広報3号車	三菱	H.25	デリカ 2,350cc		徳島800さ 75 - 97	” 1 4	
本署	広報4号車	スズキ	H.25	軽四 エブリーバン 650cc		徳島480く 38 - 27	” 1 2	一般車両
本署	搬送1号車	日産	H.09	アトラストラック 2,000cc		徳島88す ・ 5 7	” 1 5	
本署	消火・通報 訓練指導車	マツダ	H.20	タイタン 1,990cc		徳島100さ 70 - 97	” 8	一般車両 (けすゾウくん)
分署	搬送3号車	三菱	H.08	軽四 ミニキャブトラック 650cc		徳島80あ ・ 2 9 7		

備考 1. 本署=消防署 2. 分署=大麻分署

## 8 小型機器等配置状況

名称	区分	配置	製作所名	型式・出力等	計	合計
小型動力ポンプ		消防署 水槽車	シバウラ	TF55 MES 55PS B2級	1	1
コンプレッサー		消防署	富士コンプレッサー	OU-1 10kg/cm <sup>2</sup>	1	2
		大麻分署	日立	ベビコン 0.40P-7S 0.4KW	1	
油圧式ジャッキ		消防署	長崎ジャッキ	NSG5 5t	1	2
		大麻分署	ヤエイ工業	RJ30 3t	1	
エアージャッキ		消防署 救助工作車	Vetter	V31 31t V24 24t V3 3t } 一式	1	1
エンジンカッター		消防署 救助工作車	スチール	K970 Rescue	1	3
		消防署 タンク車	ハスクバーナー	K1260 Rescue	1	
		大麻分署	スチール	TS360 60.33cc	1	
発電機 (コードリール・投光機を含む)		消防署	スバル	SGL2000 2.0KVA	1	11
			ホンダ技研	EB550 0.55KVA	2	
		消防署 救助工作車	〃	EU9i 0.9KVA	1	
		消防署 タンク車	〃	〃	1	
		消防署 水槽車	〃	EM550 0.55KVA	1	
		消防署 化学車	〃	EU9i 0.9KVA	1	
		消防署 梯子車	〃	EB2300 2.3KVA	1	
		消防署 2号車	〃	EU9i 0.9KVA	1	
		大麻分署	ヤンマー	YDG500S	1	
チェーンソー		消防署	スチール	021 0.15AV35.2cm <sup>3</sup>	1	3
		消防署 救助工作車	エッジインダストリー	CT-2165-RS	1	
		大麻分署	スチール	021 0.15AV35.2cm <sup>3</sup>	1	
空気式切断機		消防署 救助工作車	タイガー	エアーソー25108-M	1	2
		消防署	アジャックス	911RKレスキューキット	1	
空気呼吸器 (面体等一式)		消防署	川崎防災・ドレーゲル	ライフゼム型×7 ドレーゲル×2	9	33
		消防署 救助工作車	ドレーゲル	PSS90	4	
		消防署 タンク車	〃	PSS5000	4	
		消防署 11号車	〃	PSS90×2 PA80×1	3	
		消防署 化学車	〃	PSS90×3 PA80×1	4	
		消防署 2号車	〃	PSS90	3	
		消防署 梯子車	〃	PSS90	3	
		大麻分署 3号車	〃	PSS90×1 PA80×1 ドレーゲル×1	3	
空予気備呼吸器		消防署	MSA・ドレーゲル	8ℓ	10	23
		消防署 救助工作車	ドレーゲル	〃	6	
		消防署 タンク車	TEIJIN	〃	4	
		大麻分署 3号車	MSA・ドレーゲル	〃	3	

名称	区分	配置	製作所名	型式・出力等	計	合計
ドローン(一式)		消防本部	D J I	INSPIRE 1	1	1
潜水器具(一式)		消防署	日本アクアラング	スキューバ式・150kg/cm <sup>2</sup> 12ℓ	6	6
救助艇		消防署	ジョイクラフト	JEL-340	1	1
ゴムボート		消防署	アキレス	EZ6-942	1	2
		大麻分署	〃	〃	1	
船外機		消防署	スズキ	00992F 9.9ps	1	1
レスキューライフジャケット		消防署	Extrasport	PFD	3	3
救命索発射銃		消防署 救助工作車	ミロク精機	M-3型 60m	1	1
油圧式・救助器具		消防署	ホルマトロ	ハイパワーカッター-2001 ハイパワースプレッダー	1	6
		消防署 救助工作車	ルーカス	小型コンビツール LKS20EN	1	
				ルーカス スプレッダー LSP40EN	1	
				ルーカス カッター LS330EN	1	
				パワーユニット GS-6R	1	
				ラムシリンダー LZR12/300EN	1	
充電式レシプロソー		消防署 救助工作車	H I L T I	WSR36-A	1	1
充電式ロータリーハンマードリル		消防署 救助工作車	H I L T I	TE6-A36	1	1
削岩機		消防署 救助工作車	日立工機	H50SA	1	1
空気式救助マット		消防署	サクラゴム	ライフキューブL型	1	1
索引機		消防署	チルコーポレーション	T-35 3.0t	1	2
		消防署 救助工作車	〃	〃	1	
充電器		消防署	日本電池	SQ-400EX 100V	1	2
		大麻分署	ハイレートマックス	HR-MAX70/D 100V	1	
ジェットシューター		消防署	アキレス	複動ポンプ 18ℓ	34	40
		大麻分署	〃	〃	6	
緩降機		消防署 梯子車	消防科学研究所	スローダン125	1	1
耐電服		消防署 救助工作車	ヨツギ	YS-121-1(上)・YS-122-1(下)	4	4
耐電手袋		消防署	ヨツギ	低圧9双・高圧12双	21	27
		大麻分署	〃	低圧1双・高圧5双	6	
耐電長靴		消防署 救助工作車	ヨツギ	YS-111-9-5	2	4
		消防署 梯子車	〃	〃	2	
救助安全マット		消防署	関西梯子	KH式 KHFS-B-3型	1	1
オイルフェンス		消防署		A型 20m	2	2
耐熱服		消防署	帝国繊維	テイセンパイク	2	5
		消防署 化学車	井前工業株式会社	GENTEX DUAL MIRROR	3	
防毒服		消防署 救助工作車	重松製作所	TS. No.410	3	3
ガス溶断機		消防署 救助工作車	アークエアー	スライスパック	1	1
化学防護服		消防署 救助工作車	重松製作所	マイクロケム 4000D	6	6
手袋		〃	〃	GL-11-37	3	3
長靴		〃	〃	RS-2	3	3

## 9 消防団消防ポンプ車等配備状況

区分 分団名	種 別	社名又は 製 作 所	購入 年月	車両ポンプ型式	排気量	出力	定 員 能 力	車両 番号
木津神	積 載 車	ト ヨ タ	H28.12	CD型	2000cc	133ps	6人	徳島800さ 8930
	小型ポンプ	シバウラ	H28.12	Fi6000 水冷	635cc	52ps	B 3級	
南 浜	積 載 車	ト ヨ タ	H11. 8	CD型	2000cc	97ps	8人	徳島800さ ・355
	小型ポンプ	シバウラ	H19.11	SF651MZ 水冷	618cc	46ps	B 3級	
斎 田	積 載 車	ト ヨ タ	H28.12	CD型	2000cc	133ps	6人	徳島800さ 8931
	小型ポンプ	シバウラ	H28.12	Fi6000 水冷	635cc	52ps	B 3級	
黒 崎	積 載 車	ト ヨ タ	H11. 8	CD型	2000cc	97ps	8人	徳島800さ ・356
	小型ポンプ	ラビット	H 9.11	P455S 水冷	635cc	45ps	B 3級	
桑 島	積 載 車	ト ヨ タ	H11. 8	CD型	2000cc	97ps	8人	徳島800さ ・360
	小型ポンプ	ラビット	H24. 3	Fi6000 水冷	635cc	52ps	B 3級	
川 東	ポンプ車	ト ヨ タ	H 9. 3	BD-1型	4200cc	135ps	7人	徳島 88さ 9620
	小型ポンプ	シバウラ	H 6. 1	TF35 E440C 空冷	436cc	40ps	B 3級	
里浦北	積 載 車	ト ヨ タ	H20.10	CD型	2000cc	133ps	8人	徳島800さ 6068
	小型ポンプ	ラビット	H12. 9	P455S 水冷	635cc	45ps	B 3級	
里浦仲	積 載 車	ト ヨ タ	H18. 9	CD型	2000cc	133ps	8人	徳島 800さ 5245
	小型ポンプ	シバウラ	H20.10	SF651MZ 水冷	618cc	46ps	B 3級	
里浦南	積 載 車	ト ヨ タ	H12.12	CD型	2000cc	97ps	8人	徳島800さ 1808
	小型ポンプ	シバウラ	H16. 7	SF651MZ 水冷	618cc	46ps	B 3級	
高 島	積 載 車	ト ヨ タ	H27. 3	CD型	2000cc	133ps	6人	徳島800さ 8394
	小型ポンプ	シバウラ	H27. 3	Fi6000 水冷	635cc	52ps	B 3級	
三ッ石	積 載 車	ト ヨ タ	H25. 1	CD型	2000cc	133ps	6人	徳島800さ 7571
	小型ポンプ	ラビット	H25. 1	Fi6000 水冷	635cc	52ps	B 3級	
土佐泊	積 載 車	ト ヨ タ	H12.12	CD型	2000cc	97ps	8人	徳島800さ 1809
	小型ポンプ	ラビット	H 9.11	P455S 水冷	635cc	45ps	B 3級	

区分 分団名	種 別	社名又は 製 作 所	購入 年月	車両ポンプ型式	排気量	出力	定 員 能 力	車両 番号
野黒山	積 載 車	ト ヨ タ	H17.11	CD型	2000cc	133ps	8人	徳島800さ 4850
	小型ポンプ	ラビット	H13. 6	P455S 水冷	635cc	45ps	B 3級	
大 毛	積 載 車	ト ヨ タ	H12.12	CD型	2000cc	97ps	8人	徳島800さ 1827
	小型ポンプ	ラビット	H10. 7	P455S 水冷	635cc	45ps	B 3級	
明 神	ポンプ車	ト ヨ タ	H26. 3	CD-1型	4000cc	150ps	6人	徳島800さ 8022
	小型ポンプ	ラビット	H 9.11	P455S 水冷	635cc	45ps	B 3級	
堂 浦	ポンプ車	日 産	H 6.12	BD-1型	4200cc	130ps	7人	徳島 88さ 8124
	小型ポンプ	シバウラ	H18.10	SF651MZ 水冷	618cc	46ps	B 3級	
北 泊	ポンプ車	日 野	H19.11	CD-1型	4000cc	125ps	8人	徳島800さ 5714
	小型ポンプ	シバウラ	H20.10	SF651MZ 水冷	618cc	46ps	B 3級	
島 田	積 載 車	ト ヨ タ	H20.10	CD型	2000cc	133ps	8人	徳島800さ 6069
	小型ポンプ	シバウラ	H18.10	SF651MZ 水冷	618cc	46ps	B 3級	
小 日 海 出	積 載 車	ト ヨ タ	H28. 3	CD型	2000cc	133ps	6人	徳島800さ 8736
	小型ポンプ	シバウラ	H28. 3	Fi6000 水冷	635cc	52ps	B 3級	
大 幸	積 載 車	ト ヨ タ	H12.12	CD型	2000cc	97ps	8人	徳島800さ 1828
	小型ポンプ	シバウラ	H20.10	SF651MZ 水冷	618cc	46ps	B 3級	
段 関	積 載 車	ト ヨ タ	H25. 1	CD型	2000cc	133ps	6人	徳島800さ 7572
	小型ポンプ	ラビット	H25. 1	Fi6000 水冷	635cc	52ps	B 3級	
備 前 島	積 載 車	ト ヨ タ	H25. 1	CD型	2000cc	133ps	6人	徳島800さ 7573
	小型ポンプ	ラビット	H25. 1	Fi6000 水冷	635cc	52ps	B 3級	
大 代	積 載 車	ト ヨ タ	H28. 3	CD型	2000cc	133ps	6人	徳島800さ 8737
	小型ポンプ	シバウラ	H28. 3	Fi6000 水冷	635cc	52ps	B 3級	
木 津 野	積 載 車	ト ヨ タ	H13.10	CD型	2000cc	105ps	8人	徳島800さ 2503
	小型ポンプ	ラビット	H10. 7	P455S 水冷	635cc	45ps	B 3級	

区分 分団名	種 別	社名又は 製 作 所	購入 年月	車両ポンプ型式	排気量	出力	定 員 能 力	車両 番号
吉 永	積 載 車	ト ヨ タ	H26. 3	CD型	2000cc	133ps	6人	徳島800さ 8066
	小型ポンプ	ラビット	H26. 3	Fi6000 水冷	635cc	52ps	B 3級	
矢 倉	積 載 車	ト ヨ タ	H24. 3	CD型	2000cc	133ps	8人	徳島800さ 7303
	小型ポンプ	シバウラ	H17.12	SF 651MZ 水冷	618cc	45ps	B 3級	
徳 長	積 載 車	ト ヨ タ	H20.10	CD型	2000cc	133ps	8人	徳島800さ 6070
	小型ポンプ	ラビット	H10. 7	P455S 水冷	635cc	45ps	B 3級	
中 江	積 載 車	ト ヨ タ	H23. 3	CD型	2000cc	133ps	8人	徳島800さ 6968
	小型ポンプ	シバウラ	H16. 7	SF651MZ 水冷	618cc	45ps	B 3級	
長 江	積 載 車	ト ヨ タ	H19.11	CD型	2000cc	133ps	8人	徳島800さ 5723
	小型ポンプ	シバウラ	H15. 7	SF651MZ 水冷	618cc	45ps	B 3級	
櫛 木	積 載 車	ト ヨ タ	H18. 9	CD型	2000cc	133ps	8人	徳島800さ 5246
	小型ポンプ	ラビット	H14. 8	P455S 水冷	635cc	45ps	B 3級	
粟 田	積 載 車	い す ず	H26. 2	CD型	3000cc	110ps	6人	徳島800さ 7972
	小型ポンプ	シバウラ	H26. 2	SF756zxi 水冷	618cc	40ps	B 2級	
三ヶ谷	積 載 車	ト ヨ タ	H19.11	CD型	2000cc	133ps	8人	徳島800さ 5724
	小型ポンプ	ラビット	H24. 3	Fi6000 水冷	635cc	52ps	B 3級	
折 野	積 載 車	ト ヨ タ	H13.10	CD型	2000cc	105ps	8人	徳島800さ 2504
	小型ポンプ	ラビット	H10. 7	P455S 水冷	635cc	45ps	B 3級	
折 野 (三津大須)	積 載 車	ト ヨ タ	H17.11	CD型	2000cc	133ps	8人	徳島800さ 4851
	小型ポンプ	ラビット	H13. 6	P455S 水冷	635cc	45ps	B 3級	
小 森	積 載 車	ト ヨ タ	H27. 3	CD型	2000cc	133ps	6人	徳島800さ 8395
	小型ポンプ	シバウラ	H27. 3	Fi6000 水冷	635cc	52ps	B 3級	
姫 田	積 載 車	ト ヨ タ	H28.12	CD型	2000cc	133ps	6人	徳島800さ 8932
	小型ポンプ	シバウラ	H28.12	Fi6000 水冷	635cc	52ps	B 3級	

区分 分団名	種 別	社名又は 製 作 所	購入 年月	車両ポンプ型式	排気量	出力	定 員 能 力	車両 番号
大 谷	積 載 車	ト ヨ タ	H17.11	CD型	2000cc	133ps	8人	徳島800さ 4852
	小型ポンプ	シバウラ	H19.11	SF651MZ 水冷	618cc	46ps	B 3級	
池 高	積 載 車	ト ヨ タ	H18. 9	CD型	2000cc	133ps	8人	徳島800さ 5247
	小型ポンプ	シバウラ	H18.10	SF651MZ 水冷	618cc	46ps	B 3級	
松 村	積 載 車	ト ヨ タ	H24. 3	CD型	2000cc	133ps	8人	徳島800さ 7305
	小型ポンプ	ラビット	H24. 3	Fi6000 水冷	635cc	52ps	B 3級	
堀 江 南	積 載 車	ト ヨ タ	H28. 3	CD型	2000cc	133ps	6人	徳島800さ 8738
	小型ポンプ	シバウラ	H28. 3	Fi6000 水冷	635cc	52ps	B 3級	
堀 江 中	積 載 車	ト ヨ タ	H19.11	CD型	2000cc	133ps	8人	徳島800さ 5725
	小型ポンプ	シバウラ	H16. 7	SF651MZ 水冷	618cc	45ps	B 3級	
市 場	積 載 車	ト ヨ タ	H13.10	CD型	2000cc	105ps	8人	徳島800さ 2505
	小型ポンプ	シバウラ	H17.12	SF651MZ 水冷	618cc	45ps	B 3級	
三 俣	積 載 車	ト ヨ タ	H11. 8	CD型	2000cc	97ps	8人	徳島800さ ・361
	小型ポンプ	シバウラ	H15. 7	SF651MZ 水冷	618cc	45ps	B 3級	
板 東 南	積 載 車	ト ヨ タ	H24. 3	CD型	2000cc	133ps	8人	徳島800さ 7304
	小型ポンプ	ラビット	H11. 7	P455S 水冷	635cc	45ps	B 3級	
板 東	ポンプ車	ト ヨ タ	H 9. 3	BD-1型	4200cc	135ps	7人	徳島 88さ 9619
	小型ポンプ	シバウラ	H17.12	SF651MZ 水冷	618cc	45ps	B 3級	
桧	積 載 車	ト ヨ タ	H27. 3	CD型	2000cc	133ps	6人	徳島800さ 8396
	小型ポンプ	シバウラ	H27. 3	Fi6000 水冷	635cc	52ps	B 3級	

## 10 消火栓設置状況

町別	口径									
	50mm	65mm	75mm	100mm	150mm	200mm	250mm	300mm	350mm 以上	計
撫養町	2		92	121	146	97	21	20	6	505
里浦町			25	30	25	2				82
鳴門町	2		48	60	43	29		9		191
瀬戸町	1		20	40	46	25		4		136
大津町		1	37	63	33	12	14	6		166
北灘町			19	22	22	6				69
大麻町	1		124	74	105	18	11	3	1	337
計	6	1	365	410	420	189	46	42	7	1,486

## 11 防火水槽・防火井戸設置状況

町別				撫養町	里浦町	鳴門町	瀬戸町	大津町	北灘町	大麻町	計
防火水槽	40t未満	普通	公設	1	3	2	3	1	2	14	26
		耐震	公設					1			1
	40t以上	普通	公設	27	4	6	5	2	1	13	58
			私設			1					1
		耐震	公設	2			2			1	5
			私設	3				1	2		6
飲料水兼用耐震性貯水槽 (100 t 以上)				2							2
防火井戸				公設				1		2	3
				私設		1					2
計				35	8	9	10	6	5	32	105



12 注意報・警報発令状況

月別	区分 回数 延日数	風雪	強風	波浪	乾燥	大雨	洪水	雷	低温	濃霧	霜	高潮	大雪	津波	竜巻	着雪	大雨	洪水	波浪	暴風	津波	高潮	
		注意報	注意報	注意報	注意報	注意報	注意報	注意報	注意報	注意報	注意報	注意報	注意報	注意報	注意報	注意報	注意報	警報	警報	警報	警報	警報	警報
1	回数	2	6	3	4	1	1	4	1				2			1							
	延日数	5	9	7	11	2	2	8	2				5			2							
2	回数	1	6	3	5	1	1	7			1												
	延日数	1	16	7	11	1	1	11			1												
3	回数		5	3	3			5		1	9												
	延日数	1	13	6	14			10		2	19												
4	回数		6	3	1			6		1													
	延日数		13	7	2			12		1													
5	回数		4	4	3	1	1	6		2													
	延日数		10	10	8	1	1	9		2													
6	回数		4	4		3	3	9															
	延日数		6	6		7	7	19															
7	回数		1	1		2	2	22		5													
	延日数		2	2		3	3	27		6													
8	回数		1	1	1	4	3	17									1	1					
	延日数		3	3	3	5	4	22									1	1					
9	回数		3	3	1	8	8	6				1					3	3	1	1			
	延日数		6	6	2	10	10	24				1					4	4	1	1			
10	回数		8	7		2	2	6				1					1	1					
	延日数		19	15		2	2	12				1					1	1					
11	回数		8	1	1			5															
	延日数		16	2	2			7															
12	回数		7	3	2	1	1	8															
	延日数		15	7	3	1	1	11															
計	回数	3	59	36	21	23	22	101	1	9	10	2	2			1	5	5	1	1			
	延日数	7	128	78	56	32	31	172	2	11	20	2	5			2	6	6	1	1			

### 13 月別気象状況

月別	気温 (°C)			湿度 (%)			風向・風速 (m/s)			雨量 (mm)	火災気象通報
	最高	最低	平均	最高	最低	平均	平均風向	最大風速	平均風速		
1	16.6	-4.5	6.5	97.2	35.0	64.8	北西	21.7	3.6	38.0	7
2	19.2	-1.4	6.9	97.5	20.8	61.3	北西	24.4	4.0	82.0	6
3	18.7	1.1	9.6	97.2	26.6	65.4	北	18.4	3.7	66.0	4
4	28.4	4.4	15.4	97.4	16.6	72.0	北	25.9	4.0	104.5	2
5	28.5	11.0	19.4	97.5	11.3	72.5	南南東	27.5	4.0	122.5	1
6	29.7	13.4	22.0	97.5	26.6	81.9	北	15.8	3.2	230.5	0
7	32.6	21.0	26.0	97.7	42.5	83.1	南南東	15.7	3.1	52.5	0
8	35.6	18.1	27.9	96.9	25.5	72.8	北	17.9	3.3	70.5	1
9	29.9	18.6	24.6	97.7	35.5	83.6	北	28.4	3.2	343.5	1
10	28.0	9.4	20.0	97.7	41.3	75.2	北	23.7	3.6	66.5	0
11	21.6	4.8	13.6	97.7	36.6	73.1	北北東	20.9	3.7	80.5	0
12	20.0	0.3	9.3	97.7	40.8	73.0	西南西	22.4	3.7	72.5	1
計	最高	最低	平均	最高	最低	平均	平均	最大	平均	年間雨量	回数
	35.6	-4.5	16.8	97.7	11.3	73.2	北	28.4	3.6	1329.5	23

### 14 各種届出等処理状況

種別	月別												計
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	
火災とまぎらわしい煙等を発するおそれのある行為等の届出書	10	3	2	3	1	6	4	3	3	5	7	4	51
道路工事届出書	14	10	7	9	3	14	9	8	16	20	19	19	148
水道断水届出書	10	1	0	0	0	0	0	0	2	2	2	3	20

### 15 消防署見学及び体験学習状況

種別	月別												計
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	
回数	0	0	1	0	7	5	1	4 (4)	0	3 (2)	2	5	28 (6)
人数	0	0	22	0	277	158	106	28 (28)	0	62 (10)	51	275	979 (38)

( )は、体験学習

予

防

## 1 用途別防火対象物数

用途別		区分	対象物数	法第8条対象物数	防火管理者届出数	消防計画届出数	立入検査回数
1	イ	観覧場・映画館等	8	8	8	8	5
	ロ	公会堂・集会場	23	23	23	23	10
2	イ	キャバレー・カフェー等					
	ロ	遊技場・ダンスホール	4	4	4	4	
	ハ	性風俗関連特種営業店舗等					
	ニ	カラオケボックス等	1	1	1	1	
3	イ	待合・料理店等	4	3	3	3	2
	ロ	飲食店	35	24	24	24	13
4		百貨店・マーケット等	114	44	44	44	60
5	イ	旅館・ホテル・宿泊所等	47	31	31	31	35
	ロ	共同住宅・寄宿舍等	467	55	55	53	65
6	イ	病院・診療所・助産所等	53	23	23	22	23
	ロ	老人短期入所施設等	23	22	22	22	7
	ハ	老人デイサービス等	60	43	43	43	25
	ニ	幼稚園・特別支援学校	18	17	17	17	14
7		小・中・高・大学等	118	98	98	96	5
8		図書館・博物館等	6	6	6	6	5
9	イ	蒸気浴場・熱気浴場等	2	1	1	1	2
	ロ	イ以外の浴場	3				
10		旅客の乗降する建物等	1				1
11		神社・寺院・教会等	69	20	20	15	
12	イ	工場・作業場	368	62	62	57	22
	ロ	映画スタジオ・テレビスタジオ					
13	イ	自動車車庫・駐車場	24				4
	ロ	飛行機の格納庫等					
14		倉庫	330	17	17	15	12
15		前各項に該当しない事業所	326	74	74	70	22
16	イ	複合対象物（特定）	333	89	89	80	10
	ロ	複合対象物（非特定）	187	12	12	6	
17		重要文化財等	10				
18		延長50m以上のアーケード					
計			2,634	677	677	641	342

(注) (1) 防火対象物の用途は、消防法施行令別表第1の区分による。  
(2) 立入検査回数は、延べ回数。

## 2 中高層防火対象物用途別棟数

用 途 別		階 層 別													計
		3階	4階	5階	6階	7階	8階	9階	10階	11階	12階	13階	14階		
1	イ	観覧場・映画館等	2	1			1								4
	ロ	公会堂・集会場	4												4
2	イ	キャバレー・カフェー等													0
	ロ	遊技場・ダンスホール	1												1
	ハ	性風俗関連特種営業店舗等													0
	ニ	カラオケボックス等													0
3	イ	待合・料理店等	2												2
	ロ	飲 食 店	5												5
4		百貨店・マーケット等	5												5
5	イ	旅館・ホテル・宿泊所等	6	3	4	3	2	3	1	1					23
	ロ	共同住宅・寄宿舎等	65	51	19	6	6	6	1	3		1		5	163
6	イ	病院・診療所・助産所等	9	9	2	1	1								22
	ロ	老人短期入所施設等	1	1		1			1						4
	ハ	老人デイサービス等													0
	ニ	幼稚園・特別支援学校													0
7		小・中・高・大学等	33	10	2	1		2							48
8		図書館・博物館等	2		1										3
9	イ	蒸気浴場・熱気浴場等													0
	ロ	イ以外の浴場													0
10		旅客の乗降する建物等													0
11		神社・寺院・教会等	3												3
12	イ	工場・作業場	30	8	4	4									46
	ロ	映画スタジオ・テレビスタジオ													0
13	イ	自動車車庫・駐車場													0
	ロ	飛行機の格納庫等													0
14		倉 庫	12	1	2										15
15		前各項に該当しない事業所	45	10	8		1								64
16	イ	複合対象物（特 定）	122	27	8	4	3	2							166
	ロ	複合対象物（非特定）	51	12	1	1	2								67
17		重要文化財等													0
18		延長 50m 以上のアーケード													0
		そ の 他													0
		計	398	133	51	21	16	13	3	4	0	1	0	5	645

(注) (1) 防火対象物の用途は、消防法施行令別表第1の区分による。

### 3 建築同意等処理状況

月別 区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
確認申請(県)	7	4	10	2	7	3	4	5	5	4	5	6	62
確認申請(ERI等)		1	3	1	1	1			1		2	1	11
建築許可 (43条・56条)				1			1	1	1	1			5
計画通知	1							1					2
計	8	5	13	4	8	4	5	7	7	5	7	7	80

### 4 工事別建築同意状況

月別 区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
新築	8	4	4	4	4	2	5	7	6	3	6	5	58
増築・改築		1	9		3	2			1	2	1	1	20
用途変更・模様替等					1							1	2
計	8	5	13	4	8	4	5	7	7	5	7	7	80

### 5 建築同意に伴う指導状況

月別 区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
指導 件数											1		1
新築													
増築 用途変更			3									2	5

### 6 消防同意不要建築物の通知状況

月別 区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
確認申請通知(県)	4	4	3	2		3	3	5	11	3	2	1	41
確認申請通知(ERI)	2		1		2						1		6

月別 区分	4月～6月	7月～9月	10月～12月	1月～3月	計
(株)とくしま建築住宅センター	31	33	40	37	141
(株)西日本住宅評価センター等	3	6		2	11

7 月別用途別同意事務処理状況

用途別		月 別												合計		
		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月			
1	イ	観覧場・映画館等	1													1
	ロ	公会堂・集会場														0
2	イ	キャバレー・カフェー等														0
	ロ	遊技場・ダンスホール														0
	ハ	性風俗関連特種営業店舗等														0
	ニ	カラオケボックス等														0
3	イ	待合・料理店等														0
	ロ	飲食店								1			1			2
4		百貨店・マーケット等													1	1
5	イ	旅館・ホテル・宿泊所等														0
	ロ	共同住宅・寄宿舍等		1	2			1								4
6	イ	病院・診療所・助産所等				1	1									2
	ロ	老人短期入所施設等											1			1
	ハ	老人デイサービス等					1						1			2
	ニ	幼稚園・特別支援学校													2	2
7		小・中・高・大学等										2		1	3	
8		図書館・博物館等														0
9	イ	蒸気浴場・熱気浴場等										1				1
	ロ	イ以外の浴場														0
10		旅客の乗降する建物等														0
11		神社・寺院・教会等														0
12	イ	工場・作業場	1		1				2	3	1		1			9
	ロ	映画スタジオ・テレビスタジオ														0
13	イ	自動車車庫・駐車場														0
	ロ	飛行機の格納庫等														0
14		倉庫		1												1
15		前各項に該当しない事業所	2		1		1	2	1		1	1	1			10
16	イ	複合対象物（特定）														0
	ロ	複合対象物（非特定）														0
17		重要文化財等														0
18		延長50m以上のアーケード														0
		その他	4	3	9	3	5	1	2	3	4	2	2	3		41
		合計	8	5	13	4	8	4	5	7	7	5	7	7		80

## 8 各種届出等処理状況

区 分	月 別													計
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月		
防火管理者選任(解任)届	14	4	9	1	1	6	4	6	3	4	1	5	58	
消防計画作成(変更)届	15	6	10	1	1	7	5	7	2	5	3	6	68	
防災管理者選任(解任)届												1	1	
防災消防計画作成(変更)届	1												1	
自衛消防組織設置(変更)届	1												1	
工事整備対象設備等着工届		6	5	4	2	4	5	1	3	5	7	3	45	
消防用設備等設置届	4	2	6	14	5	12	6	11	8	2	14	11	95	
消防用設備等点検結果報告	27	24	27	27	12	23	26	18	28	38	30	164	444	
防火対象物点検結果報告	1	3		3	1	2	2	2	3	4		3	24	
防災管理点検結果報告			1	2					4			2	9	
防火対象物点検報告特例認定申請	1						2						3	
防災管理点検報告特例認定申請													0	
火災予防上必要な業務に関する計画(大規模な指定催し)				2					1				3	
露店等の開設届	2	2	4	6	5	4	10	6	7	4	2	3	55	
圧縮アセチレンガス等の貯蔵開始届	2		3		1	2		1	1			3	13	
炉・ボイラー等設置届	3	2	2	2		1		4					14	
防火対象物使用開始届	6	1	6	4	3	2	1	4	2		3	3	35	
発電・変電設備等設置届	3	4	3	1		2	3		4	2		2	24	
少量危険物等貯蔵・取扱届			2				1	1	3	1	2	1	11	
催物開催届			1	2								2	5	
煙火打ち上げ・仕掛け届	4	1	4	6		1	4	1	2			1	24	
禁止行為の解除承認申請	4	4	1	2	2	2	1	1	1	3	2	1	24	

## 9 予防広報行事実施数及び参加人員

区 分	月 別													計
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月		
幼年少年消防クラブ・婦人防火クラブ行事等実施数	2	7	6		1	10	11	5	20	7	2	1	72	
行事参加人数	73	392	482		61	891	864	191	1,469	427	123	16	4,989	



10 通知書・意見書・証明書等交付状況

月別 区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
修学旅行宿泊に伴う防火 管理状況調査の回答													0
消防法令適合通知書 (旅館業)	1		1	1								1	4
防火対象物適合表示制度 (適マーク制度)					1								1
液化石油ガス意見書								1					1
罹災証明書		3				1	2					1	7
火薬庫設置意見書													0
計	1	3	1	1	1	1	2	1	0	0	0	2	13

## 11 地区別危険物施設数

地区別 区分	製造所	貯蔵所							取扱所				計
		屋内貯蔵所	屋外タンク貯蔵所	屋内タンク貯蔵所	地下タンク貯蔵所	簡易タンク貯蔵所	移動タンク貯蔵所	屋外貯蔵所	給油取扱所	第一種販売取扱所	第二種販売取扱所	一般取扱所	
撫養町	1	8	15	1	21	1	19	3	13	1	1	11	95
里浦町	5	7	13		1				2			7	35
鳴門町		1		1	9		5		4			3	23
瀬戸町		1	7		4	1	20		5			4	42
大津町		5		1			2		9			2	19
北灘町					5		5		6			2	18
大麻町		2	6		4		4	1	7			3	27
計	6	24	41	3	44	2	55	4	46	1	1	32	259

## 12 倍数別危険物施設数

倍数別 区分	製造所	貯蔵所							取扱所				計
		屋内貯蔵所	屋外タンク貯蔵所	屋内タンク貯蔵所	地下タンク貯蔵所	簡易タンク貯蔵所	移動タンク貯蔵所	屋外貯蔵所	給油取扱所	第一種販売取扱所	第二種販売取扱所	一般取扱所	
5倍以下		4	6	1	28	2	33		1			16	91
5倍を超え～10倍以下	1	8	8	1	4		3	3	5			7	40
10倍を超え～50倍以下	1	5	13	1	10		4	1	12	1	1	6	55
50倍を超え～100倍以下	1	2	9				15		4			1	32
100倍を超え～150倍以下		1			1				8				10
150倍を超え～200倍以下		1	5						8				14
200倍を超え～1000倍以下	3								8			2	13
1000倍を超え～5000倍以下		3			1								4
計	6	24	41	3	44	2	55	4	46	1	1	32	259

### 13 類別危険物施設数

区 分 類 別	製 造 所	貯 蔵 所							取 扱 所				計
		屋 内 貯 蔵 所	屋 外 タ ン ク 貯 蔵 所	屋 内 タ ン ク 貯 蔵 所	地 下 タ ン ク 貯 蔵 所	簡 易 タ ン ク 貯 蔵 所	移 動 タ ン ク 貯 蔵 所	屋 外 貯 蔵 所	給 油 取 扱 所	第 一 種 販 売 取 扱 所	第 二 種 販 売 取 扱 所	一 般 取 扱 所	
第 1 類	3	4										1	8
第 2 類		1											1
第 3 類													0
第 4 類	2	18	41	3	44	2	55	4	46	1		31	247
第 5 類		1											1
第 6 類													0
混 在	1										1		2
計	6	24	41	3	44	2	55	4	46	1	1	32	259

### 14 危険物関係事務処理状況

区 分 施 設 別	設 置 許 可	変 更 許 可	設 置 完 成 検 査	変 更 完 成 検 査	仮 使 用 承 認	仮 貯 蔵 仮 取 扱 承 認	完 成 検 査 前 検 査	品 名 数 量 倍 数 変 更 届 出	譲 渡 引 渡 届 出	廃 止 届 出	検 査 済 証 再 交 付	保 安 監 督 者 選 解 任 届 出	許 可 取 り 下 げ 届 出	変 更 届 出	休 止 再 開 届 出	変 更 許 可 通 知 書	許 可 の 通 報	予 防 規 程 認 可	タ ン ク 検 査	立 入 検 査	
製 造 所														1							4
貯 蔵 所	屋 内 貯 蔵 所						1				2										7
	屋 外 タ ン ク 貯 蔵 所		4	4	4					1	8			1							38
	屋 内 タ ン ク 貯 蔵 所																				
	地 下 タ ン ク 貯 蔵 所									2	1		2								26
	簡 易 タ ン ク 貯 蔵 所																				
	移 動 タ ン ク 貯 蔵 所		1	1						1							1				16
	屋 外 貯 蔵 所						1														
取 扱 所	給 油 取 扱 所		5	4	4		1			1	2		5							1	19
	第 1 種 販 売 取 扱 所																				1
	第 2 種 販 売 取 扱 所																				1
	一 般 取 扱 所	1	1		1	1				1	2										24
計	1	11	0	10	9	1	1	1	0	6	0	15	0	9	0	1	0	0	0	1	136

# 火 災 統 計

# 1 火災概要の推移

区分		年 別	平 成 26 年	平 成 27 年	平 成 28 年
火 災 種 別	建物火災	件 数	10 件	7 件	6 件
		焼損床面積	424 m <sup>2</sup>	284 m <sup>2</sup>	311 m <sup>2</sup>
		焼損表面積	2 m <sup>2</sup>	8 m <sup>2</sup>	155 m <sup>2</sup>
		損 害 額	32,390,000 円	12,825,000 円	14,764,000 円
	林野火災	件 数		1 件	1 件
		焼損面積		1 a	0 a
		損 害 額		0 円	0 円
	車両火災	件 数	1 件	1 件	1 件
		損 害 額	1,040,000 円	15,000 円	804,000 円
	船舶火災	件 数			1 件
		損 害 額			41,140,000 円
	航空機火災	件 数			
		損 害 額			
	その他の火災	件 数	9 件	4 件	7 件
		損 害 額	0 円	0 円	157,000 円
	爆 発	件 数			
		損 害 額			
	火災・爆発総数	件 数	20 件	13 件	16 件
損 害 額		33,430,000 円	12,840,000 円	56,865,000 円	
焼 損 棟 数	全 焼 棟 数	2 棟		3 棟	
	半 焼 棟 数	2 棟	2 棟		
	部 分 焼 棟 数	5 棟	3 棟	5 棟	
	ぼ や 棟 数	2 棟	2 棟	4 棟	
	爆 発 棟 数				
死 者 数		3 人	1 人	1 人	
負 傷 者 数		1 人	2 人	1 人	
1 ヶ月平均火災件数		1.7 件	1.1 件	1.3 件	
火災 1 件当たりの損害額		1,671,500 円	987,692 円	3,554,063 円	
建物火災 1 件当たりの損害額		3,239,000 円	1,832,143 円	2,460,667 円	
り 災 世 帯 数	全 損	3 世帯		3 世帯	
	半 損	2 世帯	1 世帯		
	小 損	7 世帯	3 世帯	8 世帯	
り 災 人 員		28 人	9 人	19 人	

## 2 月別火災概要

(損害額単位：千円)

区分		月別												計	
		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月		
火災 種別	建物火災	件数		1	1		1		1		1	1			6
		焼損床面積(m <sup>2</sup> )		0	0		169		60		10	72			311
		焼損表面積(m <sup>2</sup> )		0	0		146				9				155
		損害額		7	76		11,932		684		327	1,738			14,764
	林野火災	件数					1								1
		焼損面積(a)					0								0
		損害額					0								0
	車両火災	件数						1							1
		損害額						804							804
	船舶火災	件数							1						1
		損害額							41,140						41,140
	航空機火災	件数													0
		損害額													0
	その他の火災	件数		2	1			1		3					7
		損害額		70	0			0		87					157
	爆発	件数													0
損害額														0	
火災・爆発総数	件数	0	3	2	0	2	2	2	3	1	1	0	0	16	
	損害額	0	77	76	0	11,932	804	41,824	87	327	1,738	0	0	56,865	
焼損棟数	全焼棟数					1					2			3	
	半焼棟数													0	
	部分焼棟数					2		1		2				5	
	ぼや棟数		1	1		2								4	
	爆発棟数													0	
死者数											1			1	
負傷者数										1				1	
り災世帯数	全	損				1					2			3	
	半	損												0	
	小	損		1	1	5				1				8	
り災人員			1	1		10				4	3			19	

### 3 月別用途別火災発生状況及び損害額

(損害額単位：千円)

用途別	月別	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	計
住 宅	件数					1				1	1			3
	損害					11,932				327	1,738			13,997
共同住宅	件数		1	1										2
	損害		7	76										83
浮 棧 橋	件数		1											1
	損害		50											50
剪定した枝	件数			1										1
	損害			0										0
普 通 林	件数					1								1
	損害					0								0
敷地内の 梅 畑	件数						1							1
	損害						0							0
乗 用 車 自 動 車	件数						1							1
	損害						804							804
廃 材 場 置 き 場	件数								1					1
	損害								0					0
郵 便 局	件数							1						1
	損害							684						684
貨 物 船	件数							1						1
	損害							41,140						41,140
岸 壁	件数								1					1
	損害								87					87
堤 防 の 面 法	件数								1					1
	損害								0					0
小 給 湯 器 型	件数		1											1
	損害		20											20
計	件数	0	3	2	0	2	2	2	3	1	1	0	0	16
	損害	0	77	76	0	11,932	804	41,824	87	327	1,738	0	0	56,865

4 月別原因別火災発生状況及び損害額

(損害額単位：千円)

原因別		月別												計	
		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月		
電 気 ストーブ	件数		1												1
	損害		7												7
たばこ	件数			1											1
	損害			76											76
たき火	件数			1					1	1					3
	損害			0					0	327					327
火入れ	件数						1								1
	損害						0								0
アセチレン ガス 溶接機・ 切断機	件数							1							1
	損害							41,140							41,140
不 明	件数		2			2	1	1	2		1				9
	損害		70			11,932	804	684	87		1,738				15,315
計	件数	0	3	2	0	2	2	2	3	1	1	0	0		16
	損害	0	77	76	0	11,932	804	41,824	87	327	1,738	0	0		56,865



## 5 原因別用途別火災発生状況

用途別 \ 原因別	電 気 ス ト ー ブ	た ば こ	た き 火	火 入 れ	溶ア 接セ 機チ ・レ 切ン 断ガ 機ス	不 明	計
住 宅			1			2	3
共 同 住 宅	1	1					2
浮 棧 橋						1	1
剪 定 し た 枝			1				1
普 通 林						1	1
敷 地 内 の 梅 畑				1			1
乗 用 自 動 車						1	1
廃 材 置 き 場						1	1
郵 便 局						1	1
貨 物 船					1		1
岸 壁						1	1
堤 防 の 法 面			1				1
小 型 給 湯 器						1	1
計	1	1	3	1	1	9	16

6 月別地区別火災発生状況

(損害額単位：千円)

地区	月別			1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	計
	火災種別	建物	その他													
撫養町	火災種別	建物	その他					1		1			1			3
	火災種別	建物	その他						1							1
里浦町	火災種別	建物	その他													0
	火災種別	建物	その他													0
鳴門町	火災種別	建物	その他		1											1
	火災種別	建物	その他													0
瀬戸町	火災種別	建物	その他					1								1
	火災種別	建物	その他							1						1
大津町	火災種別	建物	その他			1										1
	火災種別	建物	その他								1					1
北灘町	火災種別	建物	その他													0
	火災種別	建物	その他													0
大麻町	火災種別	建物	その他									1				1
	火災種別	建物	その他				1		1		1					3
計	火災種別	建物	その他		1	1		1		1		1	1			6
	火災種別	建物	その他					1	1		1					1
計	火災種別	建物	その他													0
	火災種別	建物	その他		2	1	1		1		3					7
計	火災種別	建物	その他													0
	火災種別	建物	その他		0	3	1	1	2	2	2	3	1	1	0	0
計	火災種別	建物	その他													0
	火災種別	建物	その他		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

## 7 月別時間別火災発生状況

(損害額単位：千円)

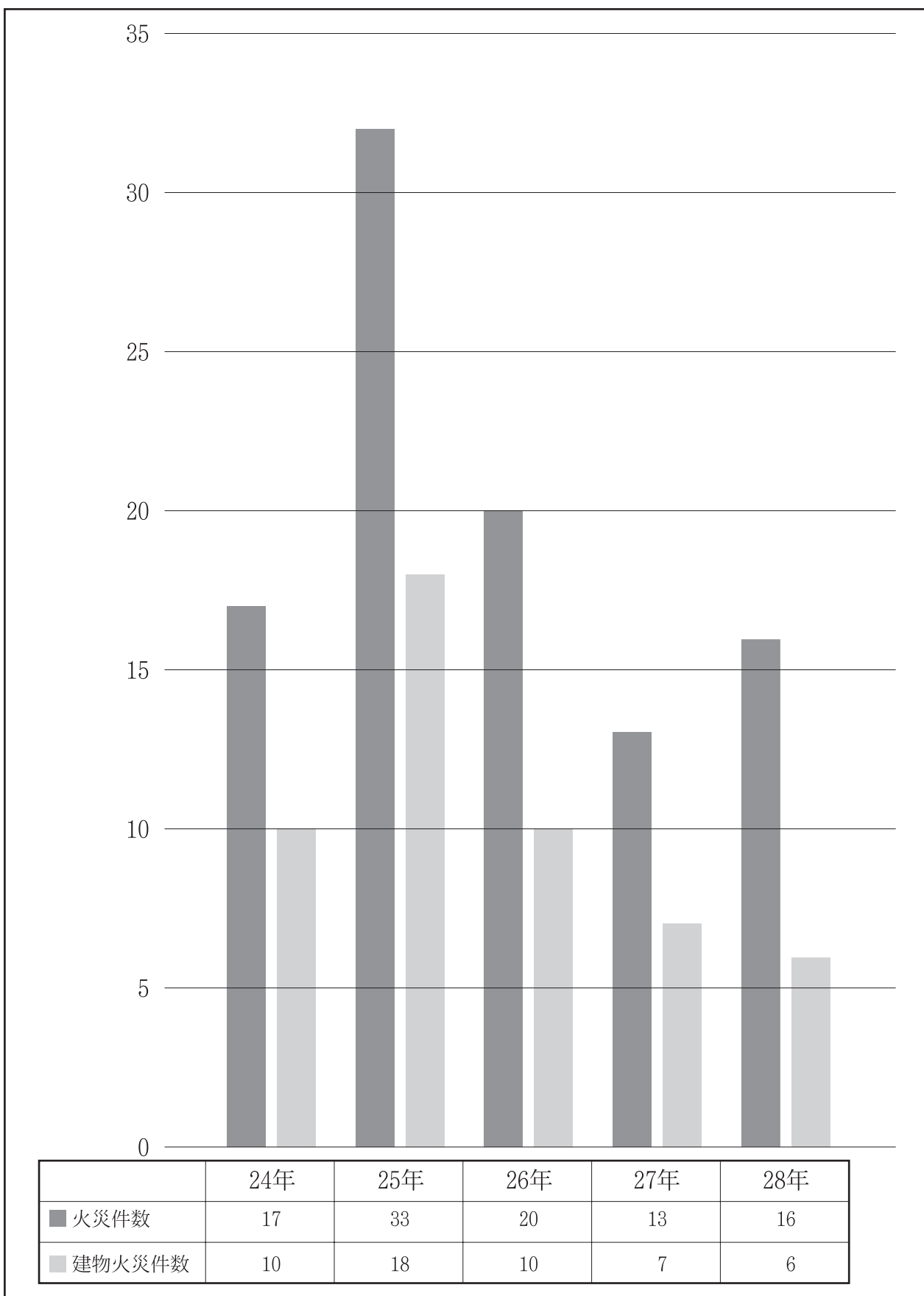
月別 時間	月別												計
	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	
00時～01時													0
01時～02時													0
02時～03時													0
03時～04時													0
04時～05時										1			1
05時～06時													0
06時～07時		1											1
07時～08時					2								2
08時～09時													0
09時～10時													0
10時～11時													0
11時～12時		1	1			1			1				4
12時～13時								1					1
13時～14時													0
14時～15時						1							1
15時～16時													0
16時～17時													0
17時～18時													0
18時～19時								1					1
19時～20時													0
20時～21時			1										1
21時～22時								1					1
22時～23時							2						2
23時～24時													0
不 明		1											1
計	0	3	2	0	2	2	2	3	1	1	0	0	16

## 8 曜日別時間別火災発生状況

(損害額単位：千円)

曜日 時間	日	月	火	水	木	金	土	計
00時～01時								0
01時～02時								0
02時～03時								0
03時～04時								0
04時～05時		1						1
05時～06時								0
06時～07時				1				1
07時～08時						2		2
08時～09時								0
09時～10時								0
10時～11時								0
11時～12時					1	3		4
12時～13時				1				1
13時～14時								0
14時～15時		1						1
15時～16時								0
16時～17時								0
17時～18時								0
18時～19時				1				1
19時～20時								0
20時～21時				1				1
21時～22時		1						1
22時～23時	1		1					2
23時～24時								0
不 明				1				1
計	1	3	1	5	1	5	0	16

## 9 年別火災発生状況





# 救 急 統 計

## 1 年別救急出場件数

年 別	種別	合 計	火 災	自然 災害 事故	水 難 事 故	交 通 事 故	労 働 災 害 事 故	運 動 競 技 事 故	一 般 負 傷	加 害	自 損 行 為	急 病	そ の 他
	件数												
平成 十九年	出場件数	2,241	3		6	264	37	43	330	5	14	1,188	351
	搬送人員	2,187	1		3	304	37	43	307	3	7	1,134	348
平成 二十年	出場件数	2,080	4		6	233	28	33	311	8	15	1,146	296
	搬送人員	2,001	6		2	254	28	35	292	9	9	1,071	295
平成 二十一年	出場件数	2,106	2		7	263	27	33	320	6	26	1,124	298
	搬送人員	1,992	1		2	278	27	33	299	4	17	1,035	296
平成 二十二年	出場件数	2,074	5		6	246	24	29	294	8	27	1,168	267
	搬送人員	1,953	3		4	258	23	30	268	7	19	1,088	253
平成 二十三年	出場件数	2,217	8		9	270	32	26	372	11	28	1,157	304
	搬送人員	2,092	17		4	280	32	27	338	11	17	1,078	288
平成 二十四年	出場件数	2,360			8	243	29	27	378	13	34	1,331	297
	搬送人員	2,197			1	247	29	28	351	10	24	1,228	279
平成 二十五年	出場件数	2,395	3		8	266	33	24	356	13	24	1,339	329
	搬送人員	2,276	3		3	297	33	24	339	7	13	1,237	320
平成 二十六年	出場件数	2,491	3		10	265	33	24	393	2	20	1,437	304
	搬送人員	2,370	1		8	270	32	24	373	1	14	1,346	301
平成 二十七年	出場件数	2,450	2	2	2	240	25	12	381	7	19	1,442	318
	搬送人員	2,331	2	2	2	246	25	11	360	6	16	1,349	312
平成 二十八年	出場件数	2,707	2	1	9	227	34	29	460	16	18	1,558	353
	搬送人員	2,566	1		7	226	34	27	433	9	15	1,462	352



## 2 地区別出場件数

年 別	町 別	合 計	撫 養 町	里 浦 町	鳴 門 町	瀬 戸 町	大 津 町	北 灘 町	大 麻 町	管 轄 外
	件 数									
平成 十九年	出場件数	2,241	962	73	281	191	256	97	378	3
	搬送人員	2,187	925	74	280	194	248	98	361	7
平成 二十年	出場件数	2,080	897	78	247	159	231	108	355	5
	搬送人員	2,001	867	74	236	148	223	104	346	3
平成 二十一年	出場件数	2,106	920	88	223	151	255	82	383	4
	搬送人員	1,992	869	87	209	143	249	73	358	4
平成 二十二年	出場件数	2,074	906	63	222	158	279	104	338	4
	搬送人員	1,953	850	58	215	147	269	94	317	3
平成 二十三年	出場件数	2,217	965	77	243	154	280	104	391	3
	搬送人員	2,092	897	72	233	150	266	104	368	2
平成 二十四年	出場件数	2,360	1,002	84	272	152	285	122	438	5
	搬送人員	2,197	939	77	256	139	278	113	390	5
平成 二十五年	出場件数	2,395	1,028	84	254	198	306	114	403	8
	搬送人員	2,276	967	76	247	189	304	114	372	7
平成 二十六年	出場件数	2,491	1,091	90	265	191	334	127	384	9
	搬送人員	2,370	1,046	83	248	183	319	123	360	8
平成 二十七年	出場件数	2,450	1,097	101	266	178	318	99	388	3
	搬送人員	2,331	1,048	94	251	174	306	91	364	3
平成 二十八年	出場件数	2,707	1,202	71	283	233	358	111	441	8
	搬送人員	2,566	1,153	66	270	217	345	97	410	8

### 3 月別事故別搬送件数

事故別 月別	出場 件数	搬送 人員	不 搬		火 災		自然 災害事故		水 難 事故		交 通 事 故		勞 働 災 害 事 故		運 動 競 技 事 故		一 般 負 傷		加 害		自 損 行 為		急 病		そ の 他			
			出 場 件 数	搬 送 人 員	出 場 件 数	搬 送 人 員	出 場 件 数	搬 送 人 員	出 場 件 数	搬 送 人 員	出 場 件 数	搬 送 人 員	出 場 件 数	搬 送 人 員	出 場 件 数	搬 送 人 員	出 場 件 数	搬 送 人 員	出 場 件 数	搬 送 人 員	出 場 件 数	搬 送 人 員	出 場 件 数	搬 送 人 員	出 場 件 数	搬 送 人 員	出 場 件 数	搬 送 人 員
1	233	218	16						1		22	22			1	1	45	40	1	1			130	123	31	31	2	
2	212	208	6								19	19	2	2	1	1	33	34	2	2			115	110	40	40		
3	241	232	12						1	1	25	26	4	4	1	1	33	31			1	1	141	133	35	35		
4	216	204	12								15	14	3	3	3	3	38	35	1	1	1	1	130	122	25	25		
5	239	228	12	1							28	27	3	3	2	2	40	38			1	1	137	130	27	27		
6	230	211	19						1	1	21	18	1	1	1	1	36	35	5	5	3	3	126	116	36	36		
7	219	203	17								12	11	2	2	4	4	34	33			4	3	142	129	21	21		
8	224	217	12								21	25	6	6	7	6	28	26			3	2	135	128	24	24		
9	212	199	14	1	1	1	1	1	1	1	11	11	3	3	3	2	38	32	1	1	1	1	121	115	30	30	1	2
10	222	214	9						2	2	12	13	7	7	2	2	45	43	3	3			127	122	24	24		
11	224	210	14						2	1	17	15	2	2	2	2	45	42	1		3	2	120	114	32	32		
12	235	222	15						1	1	24	25	1	1	2	2	45	44	2	3	1	1	134	120	25	25		
計	2,707	2,566	158	2	1	1	1	0	9	7	227	226	34	34	29	27	460	433	16	9	18	15	1,558	1,462	350	350	3	2

#### 4 年齢別搬送人員状況

年齢区分	事故種別	火	自然	水	交	労	運	一	加	自	急	そ	計
	傷病程度	災	災	難	通	働	動	般	害	損	病	の	
		害	害	難	事	災	競	負		行		他	
新生児	死亡												0
	重症											2	2
	中等症										1	2	3
	軽症											1	1
	計										1	5	6
乳幼児	死亡												0
	重症										1	1	2
	中等症				1			4			19	5	29
	軽症				5			28			62	4	99
	計				6			32			82	10	130
少年	死亡												0
	重症						2	1			1	1	5
	中等症				5		2	2		1	30	2	42
	軽症				9	1	7	7	1		37	1	63
	計				14	1	11	10	1	1	68	4	110
成人	死亡			2		1				2	6		11
	重症				3	3		9		4	24	21	64
	中等症				36	14	2	29	1	4	173	54	313
	軽症				96	6	14	38	5	3	191	10	363
	計			2	135	24	16	76	6	13	394	85	751
老人	死亡			3	2			3			24	1	33
	重症			1	7	1		47			171	79	306
	中等症				29	7		155	1		489	149	830
	軽症	1		1	33	1		110	1	1	233	19	400
	計	1		5	71	9		315	2	1	917	248	1,569
合計	死亡			5	2	1		3		2	30	1	44
	重症			1	10	4	2	57		4	197	104	379
	中等症				71	21	4	190	2	5	712	212	1,217
	軽症	1		1	143	8	21	183	7	4	523	35	926
	計	1	0	7	226	34	27	433	9	15	1,462	352	2,566

## 5 職業別救急出場状況

職業別 \ 程 度	搬 送 人 員	死 亡	重 症	中 等 症	軽 症
公 務 員	17		3	5	9
会 社 員	370	4	35	156	175
林 業					
工 員					
職 人	6			2	4
農 業	31	1	5	16	9
商 業	37			21	16
学 生 ・ 生 徒	136	1	5	47	83
乳 幼 児	124		2	30	92
無 職	1,802	35	322	928	517
そ の 他	30	2	2	8	18
不 明	13	1	5	4	3
合 計	2,566	44	379	1,217	926

## 6 性別救急出場状況

性別 \ 程 度	搬 送 人 員	死 亡	重 症	中 等 症	軽 症
男 性	1,335	27	188	634	486
女 性	1,231	17	191	583	440
合 計	2,566	44	379	1,217	926

### 7 在住者別搬送状況

種 別 場 所	種 別				合 計
	急 病	交 通 事 故	一 般 負 傷	そ の 他	
管 内 在 住	1,322	157	372	350	2,201
管 外 在 住	140	69	61	95	365
合 計	1,462	226	433	445	2,566

### 8 医療機関別搬送状況

種 別 場 所	種 別				合 計
	急 病	交 通 事 故	一 般 負 傷	そ の 他	
管 内 搬 送	1,155	180	376	288	1,999
管 外 ( 県 内 )	304	46	57	155	562
管 外 ( 県 外 )	3			2	5
合 計	1,462	226	433	445	2,566

### 9 診療科目別搬送状況

診 療 科 目	人 員
内 科	1,000
整 形 外 科	364
脳 外 科	225
外 科	346
循 環 器 科	217
小 児 科	154
産 婦 人 科	34
精 神 科	33
救 命 科	34
そ の 他	159
合 計	2,566

